

## 2 総務費

5,392,764,707円

項目	ページ
総務管理費	
秘書広報費	180
企画政策費	185
財政管理費	188
情報システム費	189
検査費	190
総務管理費	192
文書法制費	196
人事管理費	206
施設総務費	238
市民安全費	239
市民活動推進費	248
オリンピック・パラリンピック費	263
公共交通対策費	264
会計管理費	268

項目	ページ
徴税費	
市民税等賦課管理費	270
資産税賦課管理費	270
収納管理費	270
戸籍住民基本台帳費	
基本台帳費	272
選挙費	
選挙費	289
統計調査費	
統計調査費	294
監査委員費	
監査委員費	295



## 総 務

総務費は、企画関係経費や、財政・会計管理経費、本庁舎・公共建築物等の維持管理経費、徴税、戸籍、選挙、統計、職員の人事等に要する経費、その他全般の管理事務経費である。

### 1 市制施行70周年記念式典の実施

市制施行70周年記念式典を実施し、その模様を青梅市公式動画チャンネルでリアルタイムで配信した。また、市勢要覧および記念動画を作成した。

### 2 ふるさと納税の拡充

インターネット通信販売事業者が運営するふるさと納税ポータルサイトを11月5日から追加し、新規の顧客層の取り込みを図った。

### 3 適正な公文書管理の推進

青梅市公文書管理規則の制定等を踏まえ、文書法制課において起案文書の集中審査を実施し、適正な公文書管理の推進を図った。

### 4 公共建築物の保全、整備

公共建築物の保全、整備として、学校トイレ改修工事などの105件の工事等を執行した。

### 5 第11次青梅市交通安全計画の策定

青梅市交通安全対策審議会からの答申を受け、交通事故のない安全・安心な社会の実現を目的に策定した。

### 6 第30回市政総合世論調査の実施

市民の意見やニーズを把握し、市政に反映するためのアンケート調査を実施した。インターネットでの回答を可能とし、対象の2,500名のうち、55.2%の方から回答をいただいた。

### 7 寄付による生理の貧困対応

コロナ禍に伴う、生理の貧困に対応すべく市民に生理用品の寄付を募り、集められた生理用品を必要とする方々へ配布した。

### 8 電子納付の推進

スマートフォン用アプリによる電子納付サービスを2種追加し、市税等の電子納付を推進した。

### 9 キャッシュレス対応レジの導入

新型コロナウイルス感染症拡大防止および、決済手段の拡大による市民サービス向上のため導入した。

### 10 マイナンバーカード交付の推進

特設会場を設置したほか、木曜夜間窓口での交付等手続きや、マイナアシストを活用した申請支援を実施し、交付率向上を図った。

総務管理費

4, 250, 038, 696円

○ 秘書広報費 ( 184, 225, 799円)

[秘書広報課]

1 秘書事務経費

表彰

(1) 叙位

区分	氏名	備考
従五位	故 井村英廣	令和4年3月21日受章・元青梅市議会議員

(2) 叙勲

区分	氏名	備考
旭日单光章	故 田中信治	令和3年4月29日受章・元青梅市議会議員
瑞宝双光章	新 井明夫	令和4年2月1日受章・元青梅市助役

(3) 表彰条例にもとづく表彰

ア 一般表彰

市制施行70周年記念市政功労者表彰（令和3年10月23日表彰）

(ア) 条例第3条第1号該当

a 行政功労

青木恵治	新井一寿	石田広子	市川久
伊東健次	稲葉恭子	井上一彦	岩浪登
岩浪良夫	沖川伸夫	小野寺康	鹿児島武志
片平潤一	加藤 脛	加藤めぐみ	神森正
川崎由保	川杉善昭	河東義之	菊池一夫
久保 稔	小嶋直之	小村 明	坂本義雄
塩野麻理	嶋崎雄幸	須崎直洋	高野和子
高橋正行	田邊 晃	丹生 徹	築地國雄
中嶋 昭	中村洋介	西浦定継	野崎啓太郎
野寄正巳	野村有信	野本正嗣	原嶋利一
原島初江	福田珠子	武藤明博	増子ますみ
三好ゆき江	森田昭子	八木欣之介	山崎文子
山本 勉	柚木祐子	横手良夫	吉永京子 (旧姓中田)
吉野康一	池田政次	井上教之	宇津木順一
遠藤尚利	大谷安彦	岡田 淳	小野憲治
影山正和	加藤 研	久保田英明	栗原秀二
見目幸司	河野征生	小花紀彦	小峰敏明
佐藤 司	清水和義	杉藤哲郎	須田保宏
諏訪朝子	関塚好男	高野公男	高橋 正
長澤美智子	野末信義	土方一澄	尾藤徳篤
宮口 泉	宮野良一	武藤廣司	森谷忠介

b 納税功勞

市川 範子
-------

c 地域安全功勞

川鍋 重美	猪俣 一夫	宇井 清一	梅田 均
木水 悟	栗山 哲正	小林 弘政	澤田 邦子
鈴木 安彦	富永 孝彦	本間 清郷	吉澤 茂
吉野 圭司			

d 社会福祉功勞

桑田 一	土屋 みどり	鶴岡 協子	中村 ヤエ子
松尾 ユミ	柳内 悦子		

e 保健衛生功勞

石田 信彦	大堀 洋一	大山 高広	後藤 晋
鈴木 史朗	馬場 潤	馬場 誠	宮下 吉弘
上田 京子	小澤 一彦	関口 浩	高野 真
中丸 清人	三田 正名	武藤 裕次	百瀬 澄雄
山下 英之	安西 令子	榎本 淳一郎	榎本 聡太郎
柏谷 晶子	柏谷 知孝	金子 寛子	清水 美佳
須崎 信幸	宮崎 孝信	御岳カッ 実行委員会	

f 産業功勞

合崎 福男	加藤 清	山崎 哲男
-------	------	-------

g その他特に市長が認めた者

橋本 勇
------

(イ) 条例第3条第2号該当 (教育功勞)

塩野 治	福島 静子	東 慎次	金子 達朗
川鍋 幸三郎	並木 巧光	榎戸 勤	久保 隆一
佐藤 恵美	田嶋 玉恵	高野 恵	深沢 早依里
谷野フセギのワラジ 保存会	岩蔵フセギのワラジ 保存会	矢澤 亜季	若杉 遥

(ウ) 条例第3条第4号該当 (善行)

飯島 利久	伊藤 敬司	榎戸 勇	海藤 慶晴
小泉 英夫	曾根 清	中野 幸男	原島 昭二
三ツ木 清次郎	伊藤 徳也	岩間 勝榮	福岡 義人
かかしの会	高橋 満		

## イ 職員表彰

### (ア) 条例第4条第1項第2号および第9条該当（副市長）

職名	氏名	表彰年月日
副市長	池田 央	令和4年2月17日

### (イ) 条例第4条第2項該当（行政功勞）

職名	氏名	表彰年月日
教 育 長	岡 田 芳 典	令和3年10月12日

### (4) 表彰審査委員会開催状況

委員会開催年月日	審査内容
令和3年7月6日	市制施行70周年記念市政功勞者表彰
令和3年7月20日	市制施行70周年記念市政功勞者表彰
令和4年1月11日	副市長退任に伴う表彰1件

## 2 都市提携関係経費

### (1) 姉妹都市交流関係事業

姉妹都市ボッパルト市との相互往来による交流については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。

また、両市の友好関係を継続するため、青梅市で行われた市制施行70周年記念式典やボッパルト市で開催された事業に向け、相互にお祝いのビデオメッセージを送った。

### (2) 青梅マラソン大会受入れ支援

2月20日に開催を予定された第55回記念青梅マラソン大会が、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、延期となったため、大会参加の支援等は行わなかった。

## 3 国際交流振興関係経費

### 国際交流基金援助状況

(単位：件、千円)

区分	件数	援助団体（件名）	援助額
語学研修事業	3	青梅・ボッパルト友好協会（ドイツ語講座）	100
		青梅日独交流協会（ドイツ語講座）	50
		青梅市日本中国友好協会（中国語講座）	100
合計	3		250

#### 4 広報関係経費

##### (1) 広報おうめの発行

紙面構成 タブロイド判 カラー刷り

発行部数 4月15日号39,450部、5月1日号39,950部

5月15日号から6月1日号まで40,250部

6月15日号40,050部

7月1日号から9月15日号まで40,250部

10月1日号40,100部

10月15日号、11月15日号40,000部

11月1日号、12月1日号39,800部

12月15日号から3月15日号まで39,300部

4月1日号39,700部

発行回数 24回（毎月1日・15日）

内訳：8ページ9回、10ページ8回、12ページ7回

配布方法 朝日・毎日・読売・産経・東京・日本経済新聞の朝刊に折り込んで配布した。

また、新聞を取っていない世帯で配布を希望する世帯に対しては、委託による戸別配布を行った。

その他、市役所本庁舎ほか市民センターをはじめとする公共施設に配置するとともに、郵便局、駅、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどに補完場所を設置し、配布を行った。

##### (2) 公共施設見学会の実施

市政に関する理解を深めてもらうことを目的として施設見学会を行っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

##### (3) 声の広報の作成

市内在住の目の不自由な方を対象に、広報おうめの内容をデイジー（DAISY）方式で録音したCDを送付した。

委託業者 特定非営利活動法人 青梅音訳の会

録音回数 25回

制作本数 延べ676本

1回平均利用者数 27人

##### (4) 市制施行70周年記念事業

###### ア 記念動画の作成

これまでの歩みと現在の姿を記録した動画を作成した。

70周年記念式典において、式典前に上映したほか、青梅市公式動画チャンネルに投稿した。

###### イ 市勢要覧の作成

青梅市70年の歩みなどを写真で振り返る市勢要覧を作成した。

70周年記念式典の招待者記念品として配布したほか、青梅市公式ホームページに掲載した。

（歳出 2 総務費）

(5) 定点撮影の実施

年々変化するまちの様子を写真として記録に残すため、5年ごとの定点撮影および10年ごとの航空撮影を実施した。

定点撮影 市内86地点269方向、航空撮影 市内12方向

(6) 報道機関との関係

記者クラブ加盟11社および地域報道機関4社に対し、定例記者会見4回を実施した。また、市政情報やイベント情報などの情報提供を行った。

5 ホームページ関係経費

青梅市公式ホームページおよび青梅市教育委員会公式ホームページの管理ならびに運用を行った。

6 おうめの魅力発信事業経費

(1) プチウェディングフォトを撮ろう

市制施行70周年記念事業として、人生の節目である結婚をテーマとした写真撮影会を開催し、4組の家族に参加いただいた。

(2) インスタグラムを活用した魅力発信

市内公園の紹介や公園で開催されるイベント情報の紹介など、子育て世代が興味関心を抱く情報に焦点をあてた取り組みを開始した。

また、「あそぼうよ！青梅」をテーマとした市民や青梅市への訪問者の投稿を促し、自治体目線ではない情報発信に取り組んだ。

(3) 青梅市公式キャラクター

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画への出演などを中心に各課の取り組みにおいて着ぐるみを活用した。

(4) 特製クリアファイル

Ome Blue（青梅ブルー）クリアファイル（A4判）を6,000部作製し、配布した。

また、転入者へのおもてなしとして、市内温浴施設や公共施設の利用券等をクリアファイルに封入し贈呈した。

(5) 結婚支援事業費補助金

結婚を希望する独身の男女を対象として、団体等が実施する結婚支援事業に対し、補助を行った。

結婚支援事業援助状況

（単位：千円）

援 助 団 体	事 業 名	援 助 額
(一社)青梅市観光協会	御岳山へ行こう！婚活パワースポットめぐり	100

7 自治体間交流事業経費

青梅・南相馬スクラム支援子ども交流事業

スクラム支援交流団体である南相馬市の小学生を招待し、御岳山での市内小学生との交流を中心とした「夏休み青梅子ども体験塾」を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

## 8 市制施行70周年記念式典関係経費

### (1) 記念式典

昭和26年4月1日の市制施行以来本年で70周年を迎え、これを記念して式典を挙  
行し、市政功労者の表彰等を行った。

また、式典の様様を、青梅市公式動画チャンネルでリアルタイムで配信した。

開催年月日 令和3年10月23日（土）

会 場 明星大学青梅校体育館

招 待 者 420人

出 席 者 256人

70周年記念市政功労者表彰 165件（個人161件、団体4件）

70周年記念市政功労者感謝状贈呈 96件（個人96件）

### (2) 記念ロゴマーク

市内外に本市の魅力を広く発信するとともに、気運の醸成を図ることを目的とし  
て、記念ロゴマークを作成し、市の事業等で使用するとともに、市民等にも活用い  
ただいた。

○ 企 画 政 策 費 （ 8 2 , 7 6 7 , 7 7 5 円） [企画政策課]

## 1 企画関係経費

### (1) 西多摩地域広域行政圏

西多摩地域の市町村が一体となって、次のとおり共通課題に取り組んだ。

#### ア 要望行動

青梅線、五日市線および八高線の改善等について、東日本旅客鉄道株式会社八  
王子支社に対して要望を行った。（2月22日）

#### イ 共同事業

西多摩地域市町村立図書館広域利用事業等を実施した。

#### ウ 会議の開催

##### (ア) 協議会等

協議会（市町村長会議）、審議会（市町村議員会議）、副市町村長会、教育長会、  
幹事会（企画担当部課長会議）、事務局会議（企画担当係長会議）を開催した。

##### (イ) 事業担当部会

広域行政圏計画の推進のため、各部会、各分科会等を開催した。

### (2) 職員提案制度

職員の創意工夫を奨励し、市民サービスの向上、職員の勤労意欲の高揚や業務改  
善を図るため、一般提案および課題提案を募集し、年3回に区分し審査を実施した。

提案件数 21件（一般提案17件、課題提案4件）

褒賞提案 7件（一般提案5件、課題提案2件）

（歳出 2 総 務 費）

(3) 総合長期計画策定

第7次総合長期計画の策定にあたり、基本構想および基本計画に関する事項について調査審議するため、次のとおり「青梅市総合長期計画審議会」を開催した。

ア 審議会開催状況

令和3年8月30日以後5回開催した。

イ 審議会委員名簿

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
杉田真衣	学識経験者		鬼塚睦子	関係団体等の代表者	
中島由美			栗原久美子		
中村洋介			宮口泉		
三竹直哉			伊藤武夫	公募市民	
○望月友美子			沼倉智弓		
◎和田孝			松井勉		
宇津木憲一郎	関係団体等の代表者		儘田菜つ美		

◎は会長、○は副会長

(4) 子ども議会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「子ども議会」は中止としたが、オンラインによる中学生の生徒会交流会を開催した。

開催日	テーマ
12.22	2032年未来の青梅

(5) 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

平成27年12月に策定した青梅市人口ビジョンおよび令和2年3月に策定した第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進にあたり、幅広く意見を取り入れることを目的として、産業界、金融機関等の代表者からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を開催した。

ア 懇談会開催回数 1回

イ 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
小澤順一郎	産業界		◎森田昇	金融機関	
山本貴彦	行政機関		熊谷浩伸	労働団体	
○加藤めぐみ	教育機関				

◎は会長、○は副会長

(6) 公共施設等総合管理計画の推進

「青梅市公共施設等総合管理計画推進本部会議」を年2回開催し、公共施設等総合管理計画の推進を図った。

(7) 東青梅1丁目地内諸事業用地等整備基本計画の検討

東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想にもとづき、市民意見を聴取するために、「青梅市市民ホールに関する懇談会」を開催した。

ア 懇談会開催回数 3回

イ 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎伊藤裕夫	有識者		久我匠	公募委員	
○松井憲太郎	有識者		島崎友子	公募委員	
山本康友	有識者		須田和男	公募委員	
米田正彦	有識者		根岸美英	公募委員	
橋本研	各種団体代表		岩永英文	公募委員	
川崎真也子	各種団体代表		森田美子	公募委員	
小澤順一郎	各種団体代表				

◎は会長、○は副会長

(8) 市民と市長との懇談会の開催

市民の意見を市政に反映させるため、市民と市長との懇談会を開催し、地域の課題や青梅の未来について懇談を行った。また、わかぐさ公園内にて、子育て世代と市長との懇談会を行った。

(単位：人)

開催日	会場	参加者数
11. 8	わかぐさ公園	4
11.11	青梅市役所	8
11.25	オンライン開催	3

(9) テレワークスペース整備事業補助金

市内のテレワーク環境の向上を図るため、テレワークスペースを整備しようとする事業者へ支援を行った。

補助件数	補助金額
1件	1,488千円

2 DX推進経費

(1) 青梅市LINE公式アカウントのリニューアル

市民との新しいコミュニケーションのかたちを実現するため、青梅市LINE公式アカウントをリニューアルした。

(2) AIチャットボットによる問い合わせ対応

ごみ分別の問合せ、粗大ごみの料金案内および小中学校の通学区域の問い合わせに対し、会話形式で返答する、AIチャットボットによる問い合わせ対応を実施した。

(歳出 2 総務費)

○ 財政管理費 ( 115,860,848円)

[財政課]

1 財政管理経費

財務書類作成等支援委託

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市財務書類活用等支援委託	財務書類等の作成支援および地方公会計制度全般に関する助言および情報提供	596千円	(株)PBAソリューション	4.1 ~3.31

2 行財政改革推進経費

(1) 青梅市行財政改革推進委員会

ア 青梅市行財政改革推進委員

(ア) 任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 菊池一夫	知識経験者		宇津木順一	各種団体代表	
○ 川合純		R2.10.22から職務代理	田邊晃	経営者代表	
原島正之			大住修司	労働組合代表	
手塚幸子		R2.2.1から	伊藤武夫	公募委員	
島田彩	各種団体代表	細谷秀秋			

(イ) 任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 菊池一夫	知識経験者		宇津木順一	各種団体代表	
○ 川合純			田邊晃	経営者代表	
原島正之			下野剛	労働組合代表	
手塚幸子			加藤弘吉	公募委員	
小峰三枝子	各種団体代表	田中俊美			

イ 青梅市行財政改革推進委員会開催状況

月日	内 容
6.2	1 今後の青梅市の行財政運営に関する意見交換結果報告書の提出 2 青梅市行財政改革推進委員会の取組みについて ※リモート形式を併用して開催
11.5	1 委員長の選任 2 委員長職務代理者の指名 3 青梅市行財政改革推進委員会令和3年度の取組について ※リモート形式を併用して開催
3.31	1 青梅市行財政改革推進プラン【令和5年度～令和9年度】(仮称)に対する提言の作成について

(2) 青梅市行財政改革推進本部

月 日	内 容
8.5	1 青梅市行財政改革推進委員会による「今後の青梅市の行財政運営に関する意見交換結果報告書」の提出について 2 令和3年度行政評価（令和2年度実施分）の対象事業について 3 令和3年度行政評価（令和2年度実施分）実施スケジュールについて
10.26	1 行政評価実施結果にもとづく検証報告書（平成29年度～令和元年度実施事務事業）について 2 令和3年度行政評価事業に対する一次評価結果について 3 青梅市行財政改革推進本部における二次評価について

3 ふるさと納税経費

ふるさと納税業務委託

インターネットによるふるさと納税の受付、寄付金の受領および1万円以上寄付された個人の方への謝礼品の管理等を行うため、ふるさと納税にかかる一部業務を委託した。

委 託 名 称	委 託 内 容	金 額	受 注 者	契 約 期 間
ふるさと納税に係る業務委託（支援業務）	ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	1,705千円	(株)トラストバンク	4.1～3.31
ふるさと納税に係る業務委託（サポートプラン）	寄付申込情報の管理業務、入金管理業務、返礼品の配送・管理・調達・在庫管理・調達費用の支払い業務等	12,238千円	レッドホースコーポレーション(株)	4.1～3.31
ふるさと納税に係る業務委託（基本プラン）	ふるさと納税ポータルサイト「楽天ふるさと納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	352千円	楽天グループ(株)	9.9～3.31

○ 情報システム費（689,176,458円） [情報システム課]

1 情報化推進経費

(1) 情報化の推進

職員用パソコンをノートパソコンに更新し、庁内ネットワークに接続できるアクセスポイントを設置することで、庁内ネットワークの無線運用を開始した。

(2) 情報セキュリティポリシーの運用

ア 情報セキュリティ研修の実施

情報セキュリティ対策の推進を図るため、eラーニングによる情報セキュリティ研修を実施した。

イ 情報セキュリティ内部監査の実施

情報セキュリティ内部監査を実施し情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証した。

(歳出 2 総務費)

ウ 情報安全管理

ネットワークやシステムの安全性を検証するため、擬似侵入攻撃等による情報セキュリティ検査を実施した。

2 システム管理経費

(1) 基幹系業務システムの運用

住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる業務について、基幹系業務システムの更新に合わせてクラウド化し、効率的かつ安定的な運用を行った。

(2) 総務省の地域情報化アドバイザーの支援を受け、基幹系業務システムの更新関連作業や、各種システムの最適化について取組を行った。

○ 検 査 費 ( 24,178,412円) [検査担当]

検査事務経費

令和3年度に検査担当が取り扱った工事および委託の検査実績は、78件、19億1,798万3千円となり、前年度に比較し件数で15件減、金額では1億9,977万7千円の増となった。

1 工事検査実施内訳

(1) 一般会計 (単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	16	228,181
建 築 工 事	9	655,470
設 備 工 事	3	196,697
電 気 工 事	6	225,741
塗 装 工 事	6	206,660
植 栽 工 事	0	0
合 計	40	1,512,749

(2) 企業会計 (下水道事業) (単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	12	208,180
建 築 工 事	0	0
設 備 工 事	4	22,385
電 気 工 事	0	0
塗 装 工 事	0	0
植 栽 工 事	0	0
合 計	16	230,565

## 2 委託検査実施内訳

### (1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	11	79,850
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	1	11,691
そ の 他 委 託	5	58,114
合 計	17	149,655

### (2) 企業会計（下水道事業）

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	5	25,014
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	0	0
そ の 他 委 託	0	0
合 計	5	25,014

## 3 諸物品購入検査実施内訳

### (1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
議 会 費	1	6,240	商 工 費	11	4,148
総 務 費	128	100,508	土 木 費	14	30,424
民 生 費	19	4,065	消 防 費	24	34,600
衛 生 費	71	51,952	教 育 費	150	144,272
農 林 水 産 業 費	9	19,748	合 計	427	395,957

### (2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
国 民 健 康 保 険	22	5,545	介 護 保 険	10	1,873
後 期 高 齢 者 医 療	7	1,211	合 計	39	8,629

### (3) 企業会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
モーターボート競走事業	18	42,625	下 水 道 事 業	10	30,440
			合 計	28	73,065

(歳出 2 総務費)

## ○ 総務管理費 ( 413, 115, 980円)

[総務契約課]

## 1 契約事務経費

令和3年度総務契約課が取り扱った工事、委託、物品等の契約実績は、件数で1,971件（前年度比131件減）、また金額では10,089,333千円（前年度比1,287,568千円増）となり、前年度と比較してみると、件数で6.2パーセントの減、また金額では14.6パーセントの増であった。

なお、工事、委託、物品等の各契約実績は、次のとおりである。

## (1) 工事請負契約

## ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	40	245,790	14	95,627	54	341,417
建 築 工 事	17	372,221	5	179,721	22	551,942
設 備 工 事	30	217,407	3	419,823	33	637,230
電 気 工 事	14	230,706	5	2,816	19	233,522
塗 装 工 事	15	204,761	2	13,204	17	217,965
植 栽 工 事	1	1,235	0	0	1	1,235
計	117	1,272,120	29	711,191	146	1,983,311
構 成 比	80.1	64.1	19.9	35.9	100.0	100.0

## イ 特別会計（下水道事業会計含む。）

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	31	199,516	36	81,941	67	281,457
建 築 工 事	0	0	0	0	0	0
設 備 工 事	4	22,385	0	0	4	22,385
電 気 工 事	0	0	0	0	0	0
塗 装 工 事	0	0	0	0	0	0
植 栽 工 事	0	0	0	0	0	0
計	35	221,901	36	81,941	71	303,842
構 成 比	49.3	73.0	50.7	27.0	100.0	100.0

## (2) 工事関係委託契約

## ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	0	0	18	135,624	18	135,624
地 質 調 査 委 託	0	0	1	682	1	682
測 量 委 託	12	29,726	0	0	12	29,726
そ の 他 委 託	2	42,460	4	16,864	6	59,324
計	14	72,186	23	153,170	37	225,356
構 成 比	37.8	32.0	62.2	68.0	100.0	100.0

イ 特別会計（下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	0	0	6	25,333	6	25,333
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	0	0	0	0	0	0
そ の 他 委 託	0	0	0	0	0	0
計	0	0	6	25,333	6	25,333
構 成 比	0	0	100.0	100.0	100.0	100.0

(3) 業務委託契約等（特別会計ならびにモーターボート競走事業会計および下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
施 設 管 理 等	252	1,316,214	161	1,155,358	413	2,471,572
電 子 計 算	12	38,502	114	402,565	126	441,067
そ の 他 業 務	139	1,382,998	188	1,559,455	327	2,942,453
賃 貸 借 等	8	2,025	98	519,597	106	521,622
計	411	2,739,739	561	3,636,975	972	6,376,714
構 成 比	42.3	43.0	57.7	57.0	100.0	100.0

(4) 物品購入、修理等の契約（特別会計ならびにモーターボート競走事業会計および下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計		
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	
総 価 契 約	報 償 費	21	5,627	0	0	21	5,627
	需 用 費	271	352,727	164	244,197	435	596,924
	原 材 料 費	1	59	0	0	1	59
	備 品 購 入 費	117	91,607	79	228,822	196	320,429
	計	410	450,020	243	473,019	653	923,039
単 価 契 約	47	73,227	39	178,511	86	251,738	
合 計	457	523,247	282	651,530	739	1,174,777	
構 成 比	61.8	44.5	38.2	55.5	100.0	100.0	

(5) 小規模契約希望業者の登録数

年 度 末 現 在 登 録 数			
工 事	物 品	合 計	
7 件	39 件	46 件	

2 市有財産管理経費

(1) 財産評価委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 松永重徳	知識経験者		○ 武藤宏治	固定資産評価審査委員会委員	
新井一寿			手塚和男	知識経験者	
石川優子			岡田武雄		6/30退任
高橋久美子					

任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 財産評価委員会開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	協議・諮問事項
6.15	6	市有地（上町地内以下4件）の処分に伴う評価について
8.24	6	市有地（今寺1丁目地内以下3件）の処分に伴う評価について
3.28	6	市有地（大門3丁目地内以下2件）の処分に伴う評価について

(3) 土地の貸借等

(単位：件)

公有財産の使用許可		使用貸借契約		賃貸借契約	
許可	1,230	貸付	69	借受	68
		貸付	61	借受	133

※ 公有財産の使用許可は令和3年度中の許可件数

※ 使用貸借・賃貸借契約は令和4年3月31日現在の契約件数

(4) 土地、建物の取得および処分

ア 取得した土地

(単位：㎡)

使用目的	地積	所在地	取得理由および取得日
青梅の森（区域外）	1,071	根ヶ布2丁目1372番58外4筆	寄付 12.8
根ヶ布2丁目地内諸事業用地	162	根ヶ布2丁目1370番136外1筆	寄付 12.8
合計	1,233		

イ 処分した土地

(単位：㎡)

旧使用目的	地積	所在地	処分先および処分した日
廃道敷等	19	今寺3丁目414番3	民間 6.18
廃道敷等	68	千ヶ瀬町4丁目323番8外1筆	民間 6.24
廃道敷等	18	梅郷6丁目1611番2	民間 10.13
廃道敷等	4	成木5丁目1441番6	民間 11.19
廃道敷等	23	谷野153番7	民間 3.22
廃道敷等	12	沢井2丁目967番5外1筆	民間 3.29
ダストボックス置場用地	4	友田町1丁目881番12	民間 8.12
普通財産	628	天ヶ瀬町1148番19外2筆	民間 5.24

旧使用目的	地積	所在地	処分先および処分した日
普通財産	3 99	上町 373 番 7	民間 5.31
普通財産	1 84	駒木町 1 丁目 708 番 7 の一部	東京都 6.22
普通財産	981 61	長淵 4 丁目 479 番 5	民間 7.27
普通財産	1,563 48	大門 2 丁目 272 番 1 外 5 筆	民間 9.30
普通財産	359 47	天ヶ瀬町 1089 番 24 外 1 筆	民間 11.22
普通財産	1,187 75	上町 373 番 1	民間 11.26
合計	4,877 50		

ウ 取得した建物

(単位：㎡)

建物名	面積	所在地	主要構造	備考
青梅市休日夜間診療所	250 69	東青梅 1 丁目 167 番 1	鉄骨造	新築
合計	250 69			

エ 処分した建物

(単位：㎡)

建物名	面積	所在地	主要構造	備考
しろまえ児童学園	537 76	東青梅 6 丁目 1 番 13	鉄筋コンクリート	解体
合計	537 76			

(5) 国土利用計画法による土地売買等届出

土地売買等届出受理件数

項目	\ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		届出件数	期限内	4 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	3 (2)	0 (0)	1 (0)	
	期限後	1 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (1)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	12 (8)
	計	5 (0)	1 (1)	2 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	5 (3)	1 (1)	4 (3)	1 (1)	1 (1)	24 (12)

※ ( ) 内は、市街化調整区域内の件数 (内数)

※ 届出対象面積は、市街化区域内が2,000平方メートル以上、市街化調整区域が5,000平方メートル以上

3 自動車等管理経費

庁用自動車等交通事故損害賠償金関係

(単位：円)

事故発生年月日	事故発生場所	損害賠償金	備考
R2. 11. 11	日高市大字田波目地内	74,063	
R3. 2. 3	青梅市東青梅 1 丁目地内	35,200	
R3. 3. 16	青梅市長淵 6 丁目地内	253,330	
R4. 1. 27	青梅市野上町 4 丁目地内	237,002	
合計		599,595	

(歳出 2 総務費)

4 庁舎等施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
旧青梅市釜の淵市民館ほか2件アスベスト含有調査委託	アスベスト含有調査	2,024	環境リサーチ(株)	12.23 ～ 3.30
旧青梅市上成木ふれあいセンターほか1件アスベスト含有調査委託	アスベスト含有調査	2,429	(株)静環検査センター東京支店	1.14 ～ 3.30

(2) 工事費

(単位：千円)

種別	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
他補	青梅市本庁舎セミセルフレジ・キャッシュレス端末用庁内LAN配線工事	市民課、市民税課および資産税課に設置するセミセルフレジ・キャッシュレス端末用の通信環境を整備	688	神田通信機株	12.3 ～ 2.28

○ 文書法制費 ( 133,363,150円)

[文書法制課]

1 情報公開・個人情報保護経費

青梅市情報公開条例、青梅市個人情報保護条例の規定にもとづき、情報公開・個人情報保護の両制度を公平、適正に運用することにより、市民との信頼関係を築き、公正で開かれた市政の実現を図るとともに、個人情報を総合的に保護するよう努めた。

(1) 情報公開

ア 公文書公開の実施状況

(単位：件)

区分 (実施機関)	公開請求書 件数	公開請求 公文書 件名数	決定内訳						公開の方法 (公開および 部分公開)			取 下 げ 件 数
			公開	部分公開	非公開	不存在	その他	計	閲覧	視聴	交付	
市長	84	118	51	23	4	7		85	2		72	3
病院事業管理者												
教育委員会	6	6	2	2	2			6			4	
選挙管理委員会												
監査委員												
農業委員会												
固定資産評価審査委員会	1	1		1				1			1	
議会	1	2			1			1				
合計	92	127	53	26	7	7		93	2		77	3

※ 請求書1件に複数の公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と公開請求公文書件名数は一致しない。

※ 閲覧後に文書の写しを交付したものは、交付としている。

※ 過年度に請求されたもので決定が本年度となったものが1件あり、本年度に請求されたもので、取下げが翌年度になったものが1件ある。

イ 部分公開決定および非公開決定における非公開情報内訳

(条例第7条各号)

非公開情報	件数			非公開情報	件数		
	部分公開	非公開	計		部分公開	非公開	計
1号 法令秘情報	0	0	0	4号 公共の安全に関する情報	0	0	0
2号 個人情報	16	2	18	5号 審議検討協議情報	1	0	1
3号 法人等情報	17	1	18	6号 行政運営情報	4	0	4

※ 公開請求公文書1件に複数の非公開情報が該当する場合があるため、非公開件数および部分公開件数と決定内訳の合計は一致しない。

※ 他の法令等により公開請求の手續が定められているため、非公開決定したものが1件ある(条例第22条関係)。

※ 平成10年4月1日前に作成した公文書の公開請求に対し、非公開決定したものが2件ある(条例付則第2項関係)。

※ 電磁的記録の公開請求に対し、非公開決定したものが1件ある(施行規則第5条関係)。

(2) 個人情報保護

ア 保有個人情報取扱事務の届出の状況

(単位：件)

実施機関	届出件数	本人以外収集	目的外利用等
市長	659 (150)	301	175
病院事業管理者	39 (6)	12	7
教育委員会	166 (22)	29	17
選挙管理委員会	7 (0)	5	5
監査委員	2 (0)	1	0
農業委員会	6 (0)	2	1
固定資産評価審査委員会	1 (0)	0	0
議会	6 (0)	1	1
合計	886 (178)	351	206

※ 届出件数の( )内は個人番号を収集する事務の件数

イ 保有個人情報等の開示等の状況

(単位：件)

区分	請求件数	決定内容				開示の方法			訂正等の内訳			取下げ
		承認	一部承認	不承認	計	閲覧	視聴	交付	訂正	削除	中止	
開示請求	30	12	16	4	32	9	—	19				0
訂正等	0	—	—	1	1				0	0	—	—

※ 保有特定個人情報の開示請求はなかった。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが3件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが1件ある。

(歳出 2 総務費)

## (3) 審査請求の状況

実施機関	情報公開請求	保有個人情報 開示請求	保有個人情報 訂正請求
市長	2	2	1

## (4) 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会

## ア 審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
大久保貴惟	市 民		安孫子謙三	知識経験者	
沖山 哲			◎石川芳彦		
小林達也			原島和久		
宮川武久			○田邊幸司		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は副会長

## イ 審議会開催状況

区分	主な審議等の内容
第1回審議会 (6.28)	1 避難行動要支援者支援対策事業における平常時からの名簿情報の外部提供の一部拡大について（諮問） 2 保有個人情報取扱事務届出報告
第2回審議会 (11.17)	1 保有個人情報取扱事務届出報告

## (5) 青梅市情報公開・個人情報保護審査会

## ア 審査会委員

氏名	備考	氏名	備考
◎伊東健次		橋本基弘	
○飛弾直文		齊藤和弥	

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 ( 答 申 日 )
	諮問年月日		
青梅市長が令和3年4月23日付けで審査請求人にした保有個人情報訂正請求に対する保有個人情報訂正請求不承認決定処分にかかる審査請求について	3. 7. 16	3. 11. 10	棄 却 (3. 12. 20)
	3. 8. 24		

## 2 固定資産評価審査委員会経費

### (1) 青梅市固定資産評価審査委員会委員

氏名	任期	備考
守谷 憲太郎	R元.10.13～R 4.10.12	第3期
◎ 武藤 宏治	R 3. 4. 1～R 6. 3.31	第3期
○ 品川 真理	R 3. 4. 1～R 6. 3.31	第3期
濱野 孝之	H31. 4. 1～R 4. 3.31	第2期
安藤 秀明	R 2.12.24～R 5.12.23	第2期
小山 章	R 3. 4. 1～R 6. 3.31	第2期

◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 委員会の開催回数 1 回

(3) 合議体の開催回数 7 回

(4) 固定資産審査申出状況 (単位：件)

区分	審査申出件数	取下げ	却下	棄却	容認	審査継続
土地	0	0	0	0	0	0
家屋	1	0	0	1	0	0
償却資産	0	0	0	0	0	0
計	1	0	0	1	0	0

## 3 文書管理経費

### (1) 文書管理事務

青梅市公文書管理規程に従い、文書管理システムにより文書事務を適正に行うとともに、文書の施行等に当たり、本市の公文規程に沿った文書審査を行った。

ファイリングシステムの運用状況、文書類の保管状況を確認するため、対象の職場にセルフチェックを依頼し事務室内等にある文書類の現状調査を実施した。

各課から発送される郵便物を処理した。

### (2) 浄書印刷業務委託

各課からの印刷依頼の委託処理を行った。

なお、委託実績は、次のとおりである。

委託料 (A) + (B)	内 訳	
	文書法制課負担額 (A)	他課負担額 (B)
23,760,776 円	16,258,593 円	7,502,183 円

(歳出 2 総務費)

## (3) 市議会の招集

令和2年青梅市議会定例会（会期〔令和2年5月15日～令和3年4月30日〕351日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 （ 市 長 提 案 ）
4 月 臨時議会	4.28 (1日間)	令和3年度青梅市一般会計補正予算（第2号）以下2件

令和3年青梅市議会定例会（会期〔令和3年5月18日～令和4年4月30日〕354日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 （ 市 長 提 案 ）
5 月 招集議会	5.18 (1日間)	青梅市監査委員の選任について
6 月 定例議会	6.10～6.25 (16日間)	令和3年度青梅市一般会計補正予算（第3号）以下12件
7 月 臨時議会	7.27 (1日間)	令和3年度青梅市一般会計補正予算（第6号）
9 月 定例議会	9.7～10.1 (25日間)	令和2年度青梅市一般会計歳入歳出決算以下22件
12 月 定例議会	11.30～12.17 (18日間)	令和3年度青梅市一般会計補正予算（第9号）以下27件
令和4年1月 臨時議会	1.12 (1日間)	令和3年度青梅市一般会計補正予算（第11号）
令和4年2月 定例議会	2.17～3.25 (37日間)	令和4年度青梅市一般会計予算以下40件

## (4) 市長の専決処分

地方自治法第180条関係

専 決 番 号	件 名	専決年月日	報告年月日
令和3年 専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	3. 4.22	3. 4.26
令和3年 専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	3. 5.31	3. 6. 8
令和3年 専決第5号	和解および損害賠償額の決定について	3. 6.21	3. 6.22
令和3年 専決第6号	和解および損害賠償額の決定について	3. 9.17	3. 9.28
令和3年 専決第7号	和解および損害賠償額の決定について	3. 9.29	3.11.18
令和3年 専決第8号	和解および損害賠償額の決定について	3.10. 8	3.11.18
令和3年 専決第9号	和解および損害賠償額の決定について	3.10.28	3.11.18
令和4年 専決第1号	和解および損害賠償額の決定について	4. 2. 3	4. 2.10
令和4年 専決第2号	和解および損害賠償額の決定について	4. 2. 4	4. 2.10
令和4年 専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	4. 2.18	4. 2.24
令和4年 専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	4. 3.22	4. 3.24
令和4年 専決第5号	和解および損害賠償額の決定について	4. 3.25	4. 5.10
令和4年 専決第6号	青梅市市税条例等の一部を改正する条例	4. 3.31	4. 5.10
令和4年 専決第7号	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	4. 3.31	4. 5.10

#### 4 法制事務経費

##### (1) 行政争訟

令和3年度中における行政不服審査法等にもとづく市長に対する審査請求は、次のとおりであった。

事 件 名	申立年月日	結 果 等
青梅市長が令和3年7月21日付けで審査請求人にした住民票の写しの不交付決定にかかる審査請求について	3. 7.28	審 理 継 続

##### (2) 青梅市行政不服審査会

###### ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 伊 東 健 次		橋 本 基 弘	
○ 飛 弾 直 文		齊 藤 和 弥	

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

###### イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審 査 結 果 等 ( 答 申 日 )
	諮問年月日		
青梅市長が令和3年7月21日付けで審査請求人にした住民票の写しの不交付決定にかかる審査請求について	3. 7.28	4. 1.19	棄 却 (4. 3.16)
	3.12. 3		

##### (3) 顧問弁護士

法律問題等について適正な行政の執行を図るため、次の者を顧問弁護士に委嘱し、助言および指導を受けた。

ア 顧問弁護士氏名 橋 本 勇

###### イ 法律相談の件数

法務担当13件（事案の所管課内訳：総務契約課1件、職員課3件、市民課1件、環境政策課1件、子育て推進課1件、議会事務局1件、学務課1件、指導室1件、監査事務局1件、病院管理課2件）

##### (4) 訴訟事件

令和3年度中における訴訟事件は、次のとおりであった。

事 件 名	訴 え の 年 月 日	地 位	裁 判 所 名	結 果 等
東京地方裁判所平成30年（行ウ）第263号生活保護基準引下げ違憲処分取消等請求事件	30. 7. 2	被 告	東京地方裁判所	審 理 継 続
東京地方裁判所立川支部令和3年（ワ）第2789号損害賠償請求（交通）事件	3.10.20	被 告	東京地方裁判所 立 川 支 部	審 理 継 続
大分地方裁判所令和3年（ワ）第498号損害賠償等請求事件	3.11.22	被 告	大分地方裁判所	審 理 継 続

## (5) 条例等の制定改廃

## ア 条例

条例番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和3年 13	青梅市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	3. 4. 30	公布の日
14	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	3. 6. 30	公布の日
15	青梅市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	3. 6. 30	3. 7. 1
16	青梅市事務手数料条例等の一部を改正する条例	3. 6. 30	3. 9. 1
17	青梅市市税条例の一部を改正する条例	3.10. 6	公布の日 4. 1. 1 6. 1. 1
18	青梅市下水道条例の一部を改正する条例	3.11.30	4. 1. 4
19	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	3.11.30	公布の日 4. 4. 1
20	青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	3.11.30	公布の日 4. 4. 1
21	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	3.11.30	公布の日 4. 4. 1
22	青梅市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	3.11.30	公布の日 4. 4. 1
23	青梅市非常勤の特別職の職員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	3.12.24	公布の日
24	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	3.12.24	公布の日
25	青梅市モーターボート競走事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	3.12.24	4. 4. 1
26	青梅市モーターボート競走事業管理者の給与等に関する条例	3.12.24	4. 4. 1
27	青梅市モーターボート競走事業企業職員の給与の種類および基準に関する条例	3.12.24	4. 4. 1
28	青梅市いじめの防止に関する条例の一部を改正する条例	3.12.24	公布の日
令和4年 1	青梅市国民健康保険条例の一部を改正する条例	4. 2. 25	4. 4. 1
2	青梅市農林業近代化資金利子補給条例の一部を改正する条例	4. 2. 25	4. 4. 1
3	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	4. 2. 25	4. 4. 1
4	青梅市個人情報保護条例等の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1
5	青梅市職員定数条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和4年 6	青梅市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1
7	青梅市消防団員の給与ならびに費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1
8	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	公布の日 4. 4. 1
9	青梅市モーターボート競走事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	公布の日
10	青梅市体育施設条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1 公布の日から起算して 1年を超えない範囲内 において規則で定める 日
11	青梅市恩給条例等の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1
12	青梅市市税条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1
13	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1
14	青梅市議会委員会条例の一部を改正する条例	4. 3. 31	4. 4. 1

イ 規則

規則番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和3年 17	青梅市福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則	3. 4. 30	公布の日
18	青梅市庁舎管理規則の一部を改正する規則	3. 5. 7	公布の日
19	青梅市公印規則の一部を改正する規則	3. 5. 7	公布の日
20	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則	3. 5. 7	公布の日
21	青梅市退職手当条例施行規則の一部を改正する規則	3. 5. 7	公布の日
22	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	3. 5. 7	公布の日
23	青梅市臨時的任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則	3. 5. 21	公布の日
24	青梅市防犯カメラの管理および運用に関する規則の一部を改正する規則	3. 5. 21	公布の日
25	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	3. 6. 3	公布の日

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和3年 26	青梅市災害対策本部条例施行規則の一部を改正する規則	3. 6. 4	公布の日
27	青梅市介護保険料における新型コロナウイルス感染症にかかる減額および免除の特例に関する規則の一部を改正する規則	3. 6. 15	公布の日
28	青梅市中心身障害者福祉手当条例施行規則の一部を改正する規則	3. 6. 15	公布の日
29	青梅市事務分掌規則の一部を改正する規則	3. 6. 16	3. 6. 16
30	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例第9条第3項の規定による休暇の付与に関する規則	3. 7. 30	公布の日
31	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	3. 8. 18	公布の日
32	青梅市体育施設条例施行規則の一部を改正する規則	3. 8. 20	公布の日
33	青梅市モーターボート競走実施規則の一部を改正する規則	3. 8. 27	3. 9. 11
34	青梅市保育の実施に関する規則の一部を改正する規則	3. 11. 1	3. 11. 1
35	青梅市防犯カメラの管理および運用に関する規則の一部を改正する規則	3. 11. 10	3. 11. 12
36	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	3. 11. 30	公布の日
37	青梅市ストーカー行為等の被害者支援に関する住民基本台帳事務取扱規則の一部を改正する規則	3. 12. 8	公布の日
38	青梅市下水道条例施行規則の一部を改正する規則	3. 12. 15	青梅市下水道条例の一部を改正する条例(令和3年条例第18号)施行の日
39	青梅市いじめ問題調査委員会規則の一部を改正する規則	3. 12. 24	青梅市いじめの防止に関する条例の一部を改正する条例(令和3年条例第28号)施行の日
40	青梅市下水道事業の財務に関する特例を定める規則の一部を改正する規則	3. 12. 28	公布の日
41	青梅市会計事務規則の一部を改正する規則	3. 12. 28	4. 1. 4
42	基幹系業務システムの更新に伴う関係規則の整備に関する規則	3. 12. 28	4. 1. 4
43	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	3. 12. 28	4. 1. 4

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和4年 1	青梅市結核・精神医療給付金の支給に関する規則の一部を改正する規則	4. 2. 1	公布の日
2	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	4. 2. 25	公布の日
3	青梅市児童育成手当条例施行規則等の一部を改正する規則	4. 3. 18	4. 4. 1
4	青梅市会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の一部を改正する規則	4. 3. 31	4. 4. 1
5	組織改正等に伴う関係規則の整備に関する規則	4. 3. 31	4. 4. 1

ウ 規程

訓令番号 告示番号	名 称	訓令・告示 年 月 日	施 行 年 月 日
令和3年 告示63の3	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行規則にもとづく地方税関係手続にかかる個人番号利用事務実施者が適当と認める書類等を定める件の一部改正	3. 4. 1	3. 4. 1
(甲) 5	青梅市公文書管理規程	3. 6. 1	3. 6. 1
(甲) 6	青梅市要綱等にもとづく申請等手続における電子申請の利用に関する規程	3. 7. 30	3. 7. 30
(甲) 7	青梅市職員被服貸与規程の一部改正	3. 8. 31	3. 9. 1
(甲) 8	青梅市福祉事務所長事務委任規程の一部改正	3. 10. 5	3. 10. 5
令和4年 (甲) 1	組織改正等に伴う関係規程の整備	4. 3. 31	4. 4. 1

○ 人 事 管 理 費 ( 1 , 3 7 6 , 6 7 5 , 9 8 6 円 )

[職員課]

1 報酬等審議会経費

(1) 青梅市特別職報酬等審議会

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
○ 菊 池 一 夫	商工会議所および商工関係団体を代表する者	
野 崎 啓 太 郎	農業団体を代表する者	
宮 口 泉	自治会を代表する者	5.7 退任
井 上 良 平	〃	〃
小 花 紀 彦	〃	5.8 就任
加 藤 利 保	〃	〃
熊 谷 浩 伸	労働者の団体を代表する者	
大 住 修 司	〃	10.14 退任
桜 井 哲 史	〃	10.15 就任
菅 原 翼	青年婦人団体およびその他の団体を代表する者	
杉 山 美 子	〃	
◎ 山 本 佳 昭	知識経験を有する者	
亀 岡 夕 ヶ	〃	

任期：令和2年10月13日～令和4年10月12日 ◎は会長、○は職務代理者

イ 審議会開催状況

(単位：人)

開催期日	出席者数	内 容
11.25	6	報告事項 青梅市一般職の給与等の状況について 他3件

## 2 人事事務経費

令和3年の人事院勧告は、ボーナス0.15月分のマイナス勧告、東京都人事委員会勧告においては、ボーナス0.10月分のマイナス勧告となった。また、両勧告とも公民較差が極めて小さかったことから、給料表の改定は見送られた。本市においては、東京都に準じ、ボーナス0.10月分のマイナス改定のみとし、給与改定は見送った。

また、研修においては、令和3年度研修実施計画にもとづいた研修を実施した。

### (1) 特別職の職員

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
市長	浜中 啓一		市議会議員		議会費参照
副市長	池田 央	12.31 退任	監査委員		総務費参照
〃	小山 高義	1. 1 就任	教育委員		教育費参照
教育長	岡田 芳典	10.12 退任	選挙管理委員		総務費参照
〃	橋本 雅幸	10.13 就任	農業委員		農林水産業費参照
病院事業管理者	原 義人		固定資産評価審査委員		総務費参照
固定資産評価員	(副市長兼任)				

## (2) 職員数の状況

## ア 課別職員数

(令和4年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務 一 事	一 般 務 一 技 術	医 療 技 術	一 般 務 一 技 能	男	女
企 画 部	34	6	28	32	1	0	1	29	5
秘 書 広 報 課	10	1	9	9			1	7	3
企 画 政 策 課	5	1	4	5				4	1
財 政 課	8	1	7	8				7	1
情 報 シ ス テ ム 課	8	1	7	8				8	
検 査 担 当	2	1	1	1	1			2	
総 務 部	63	7	56	46	15	1	1	52	11
総 務 契 約 課	16	1	15	16				12	4
文 書 法 制 課	8	1	7	8				6	2
法 務 担 当	1	1		1				1	
職 員 課	20	1	19	18		1	1	16	4
施 設 担 当 部 長	1	1			1			1	
施 設 課	16	1	15	2	14			15	1
市 民 安 全 部	64	4	60	62	1		1	52	12
市 民 安 全 課	10	1	9	9			1	7	3
防 災 課	9	1	8	9				8	1
市 民 活 動 推 進 課	44	1	43	43	1			36	8
市 民 部	99	6	93	99				69	30
市 民 課	20	1	19	20				15	5
梅 郷 出 張 所									
沢 井 出 張 所									
小 曾 木 出 張 所									
成 木 出 張 所									
保 険 年 金 課	22	1	21	22				12	10
市 民 税 課	16	1	15	16				13	3
資 産 税 課	18	1	17	18				13	5
収 納 課	22	1	21	22				15	7
環 境 部	74	6	68	41	22		11	62	12
環 境 政 策 課	10	1	9	10				8	2
清 掃 リ サ イ ク ル 課	22	1	21	16			6	17	5
公 園 緑 地 課	16	1	15	5	6		5	15	1
下 水 管 理 課	15	1	14	7	8			12	3
下 水 工 務 課	10	1	9	2	8			9	1
健 康 福 祉 部	111	7	104	89		22	0	66	45
福 祉 総 務 課	5	1	4	5				3	2
生 活 福 祉 課	33	1	32	33				26	7
介 護 保 険 課	14	1	13	13		1		7	7
高 齢 者 支 援 課	14	1	13	9		5		8	6
障 が い 者 福 祉 課	18	1	17	13		5		10	8
健 康 課	24	1	23	13		11		9	15
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス ワ ク チ ン 接 種 担 当	2		2	2				2	
子 ども 家 庭 部	27	3	24	24		3		13	14
子 育 て 推 進 課	18	1	17	18				8	10
子 ども 家 庭 支 援 課	8	1	7	5		3		4	4

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 能	男	女
経 済 ス ポ ー ツ 部	27	4	23	27				22	5
商 工 観 光 課	10	1	9	10				6	4
農 林 水 産 課	10	1	9	10				10	
ス ポ ー ツ 推 進 課	6	1	5	6				5	1
拠 点 整 備 部	7	3	4	3	4			7	0
拠 点 整 備 課	4	1	3	1	3			4	
農 政 担 当	2	1	1	2				2	
都 市 整 備 部	64	6	58	18	38		8	57	7
都 市 計 画 課	9	1	8	1	8			9	
管 理 課	27	1	26	5	14		8	24	3
土 木 課	15	1	14	4	11			13	2
計 画 保 全 課	4	1	3		4			4	
住 宅 課	8	1	7	8				6	2
事 業 部	17	3	14	17				14	3
管 理 課	9	1	8	9				7	2
業 務 課	7	1	6	7				6	1
会 計 管 理 者	8	1	7	7	1			5	3
会 計 課	7		7	7				4	3
市 長 部 局 計	595	56	539	465	82	26	22	448	147
総 合 病 院	777	122	655	58	2	713	4	252	525
管 理 課	16	1	15	14			2	14	2
施 設 課	3	1	2	1	1		1	3	
新 病 院 建 設 担 当	4	1	3	3	1			4	
経 営 企 画 課	7	1	6	7				5	2
医 事 課	15	1	14	15				5	10
医 療 職 等	731	116	615	17		713	1	220	511
議 会	11	2	9	10			1	6	5
教 育 部	96	9	87	55	1	2	38	65	31
教 育 総 務 課	6	1	5	6				5	1
小 学 校	16		16	4			12	12	4
中 学 校	8		8	1			7	7	1
学 務 課	9	1	8	9				7	2
指 導 室	10	1	9	10				6	4
教 育 指 導 担 当	1	1		1					1
学 校 給 食 セ ン タ ー	27	1	26	5	1	2	19	16	11
社 会 教 育 課	9	1	8	9				4	5
文 化 課	8	1	7	8				7	1
美 術 担 当	1	1		1					1
選 挙 管 理 委 員 会	4	1	3	4				3	1
監 査	4	1	3	4				2	2
農 業 委 員 会									
そ の 他 部 局 計	892	135	757	131	3	715	43	328	564
合 計	1,487	191	1,296	596	85	741	65	776	711

(歳出 2 総務費)

## イ 再任用（短時間勤務者）職員数

（令和4年3月31日現在、単位：人）

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務 事	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
企 画 部	1		1		1			1	
検査担当	1		1		1			1	
総 務 部	1		1	1				1	
総務契約課	1		1	1				1	
市 民 安 全 部	10		10	10				7	3
市民安全課	1		1	1				1	
市民活動推進課	9		9	9				6	3
市 民 部	2		2	2				2	
市民課	1		1	1				1	
資産税課	1		1	1				1	
環 境 部	10		10		3		7	10	
清掃リサイクル課	7		7				7	7	
公園緑地課	1		1		1			1	
下水管理課	1		1		1			1	
下水工務課	1		1		1			1	
健 康 福 祉 部	5		5	5				1	4
福祉総務課	3		3	3					3
生活福祉課	1		1	1					1
高齢者支援課	1		1	1				1	
子 ども 家 庭 部	1		1	1					1
子ども家庭支援課	1		1	1					1
経 済 ス ポ ー ツ 部	1		1	1				1	
農林水産課	1		1	1				1	
都 市 整 備 部	4		4	1	3			4	0
管理課	2		2	1	1			2	
土木課	1		1		1			1	
計画保全課	1		1		1			1	
会 計 管 理 者	2		2	2					2
会計課	2		2	2					2
市 長 部 局 計	37		37	23	7		7	27	10
総 合 病 院	7		7	0		3	4	5	2
管理課	4		4				4	4	
医療職等	3		3			3		1	2
教 育 部	17		17	3			14	14	3
小学校	5		5	1			4	4	1
中学校	3		3				3	3	
学校給食センター	9		9	2			7	7	2
そ の 他 部 局 計	24		24	3		3	18	19	5
合 計	61		61	26	7	3	25	46	15

ウ 会計年度任用職員数

(令和3年度中の課別任用実人数、単位：人)

区 分	職員数	内 訳	
		補助職	専門職
企 画 部	5	5	
秘書広報課	4	4	
企画政策課			
財政課	1	1	
情報システム課			
検査担当			
総 務 部	27	24	3
総務契約課	18	16	2
文書法制課	4	4	
法務担当			
職員課	4	3	1
施設課	1	1	
市 民 安 全 部	29	23	6
市民安全課	11	5	6
防災課	2	2	
市民活動推進課	16	16	
市 民 部	57	57	
市民課	18	18	
梅郷出張所			
沢井出張所			
小曾木出張所			
成木出張所			
保険年金課	9	9	
市民税課	17	17	
資産税課	6	6	
収納課	7	7	
環 境 部	16	16	
環境政策課	3	3	
清掃リサイクル課	9	9	
公園緑地課			
下水管理課	4	4	
下水工務課			
健 康 福 祉 部	335	132	203
福祉総務課	5	5	
生活福祉課	18	5	13
介護保険課	15	5	10
高齢者支援課	17	3	14
障がい者福祉課	10	10	
健康課	73	10	63
新型コロナウイルス感染症対策給付金担当	3	3	
新型コロナウイルスワクチン接種担当	194	91	103
子 ども 家 庭 部	19	10	9
子育て推進課	8	7	1
子ども家庭支援課	10	2	8
新型コロナウイルス感染症対策子育て世帯給付金担当	1	1	

区 分	職員数	内 訳	
		補助職	専門職
経 済 ス ポ ー ツ 部	16	15	1
商工観光課	1	1	
農林水産課	12	11	1
スポーツ推進課	3	3	
拠 点 整 備 部			
拠点整備課			
農政担当			
都 市 整 備 部	9	9	
都市計画課	4	4	
管理課	3	3	
土木課	1	1	
計画保全課			
住宅課	1	1	
事 業 部	13		13
管理課	8		8
業務課	5		5
会 計 管 理 者	3	3	
会計課	3	3	
市 長 部 局 計	529	294	235
総 合 病 院	379	245	134
管理課	7	7	
施設課	1	1	
新病院建設担当			
経営企画課	2	2	
医事課	14	14	
医療職等	355	221	134
議 会	24	24	
教 育 部	225	48	177
教育総務課			
小学校	14		14
中学校	11	1	10
学務課	70	7	63
指導室	75	19	56
教育指導担当			
学校給食センター	37	7	30
社会教育課	9	5	4
文化課	9	9	
美術担当			
選 挙 管 理 委 員 会	46	46	
監 査	1	1	
農 業 委 員 会			
そ の 他 部 局 計	675	364	311
合 計	1,204	658	546

(歳出 2 総務費)

## (3) 昇任者

## ア 行政職

発令月日	職名	氏名	発令月日	職名	氏名				
4	1	部長職	谷合一秀	4	1	係長職	田中公規		
		〃	川島正男			〃	白鳥美樹子		
		課長職	福島悦重			〃	平野快郎		
		係長職	横山竜太			〃	朝永勇樹		
		〃	大島淳一	10	13	部長職	細金慎一		
		〃	五十嵐純二			課長職	遠藤康弘		
		〃	前田徹			係長職	鈴木朋哉		
		〃	清水翼			1	1	部長職	増田博司
		〃	山下昌幸					課長職	橋本忠義
		〃	三宅鎮香					係長職	新保幹彦
		〃	草間千幸	〃	村田憲彦				
		〃	金丸智洋						

## イ 総合病院医療職

発令月日	職名	氏名	発令月日	職名	氏名		
4	1	局長職	肥留川賢一	4	1	師長職	田貝佐久子
		部長職	笠原一郎			主査職	山崎綾子
		〃	野口和男			〃	長船剛知
		副部長職	田中修			〃	西田さとみ
		医長職	岡田理沙			〃	中嶋ゆかり
		〃	松川直樹			〃	前田楓子
		〃	藤井学人			〃	飯田しのぶ
		次長職	若林留美			〃	大野美紀
		科長職	福田好美			〃	細谷崇夫
		〃	須永健一				

## (4) 採用者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	企 画 部	西多摩地域広域行政圏協議会担当	高田 比呂子	主幹(都派遣職員)
		総 務 部	法 務 担 当	和光 浩樹	主 幹
		経 済 ス ポ ー ツ 部	商 工 観 光 課	山中 圭子	課 長
		拠 点 整 備 部	農 政 担 当	三好 勇和	主幹(都派遣職員)
		企 画 部	情 報 シ ス テ ム 課	シ ス テ ム 管 理 係	露木 哲司 一 般 事 務 (立川市派遣職員)
		総 務 部	職 員 課	人 事 給 与 係	宮下 真珠 一 般 事 務
		市 民 安 全 部	市 民 安 全 課	市 民 相 談 係	渡辺 大貴 "
		"	防 災 課	危 機 管 理 係	木村 優太 "
		市 民 部	保 険 年 金 課	給 付 係	越智 一聖 "
		"	"	後期高齢者医療係	佐野 円香 "
		"	市 民 税 課	市 民 税 係	森岩 泰地 "
		"	"	"	塚本 健 "
		"	資 産 税 課	家 屋 係	小澤 拓未 "
		"	収 納 課	滞納整理第二係	十文字 碧巴 "
		環 境 部	環 境 政 策 課	環 境 対 策 係	西山 侑希 "
		"	清 掃 リ サ イ ク ル 課	ごみ減量推進係	山岸 祐佳 "
		"	公 園 緑 地 課	公 園 管 理 係	永治 健悟 土 木 技 術
		健 康 福 祉 部	介 護 保 険 課	認 定 係	角屋 光紀 一 般 事 務
		"	障 が い 者 福 祉 課	相 談 支 援 係	飯塚 陽子 保 健 師
		"	"	"	矢吹 赳留 一 般 事 務
		"	健 康 課	健 康 推 進 係	村野 友基 "
		"	"	母 子 保 健 係	堀 由 貴 奈 保 健 師
		子 ど も 家 庭 部	子 育 て 推 進 課	助 成 係	中平 智輝 一 般 事 務
		"	子 ど も 家 庭 支 援 課	子 ど も 家 庭 支 援 セ ン タ ー 担 当	松山 信 保 健 師
		都 市 整 備 部	土 木 課	土 木 担 当	藤原 新也 土 木 技 術
		"	管 理 課	緊 急 補 修 係	工藤 芳貴 一 般 業 務
		"	住 宅 課	住 宅 政 策 係	小澤 光信 一 般 事 務 (都派遣職員)
		総 合 病 院 事 務 局	管 理 課	用 度 係	碓井 啓太 一 般 事 務
		総 合 病 院 診 療 局	外 科		山本 諭 副 部 長
		"	"		平野 康介 "
		"	泌 尿 器 科		中園 周作 "
		"	循 環 器 内 科		吉竹 貴克 医 長
		"	消 化 器 内 科		伊東 詩織 "
		"	内 分 泌 糖 尿 病 内 科		水口 靖文 "
		"	腎 臓 内 科		河本 亮介 "
		"	脳 神 経 内 科		片山 優希 "
		"	外 科		石井 博章 "
		"	整 形 外 科		佐々木 礁 "
		総 合 病 院 救 命 救 急 セ ン タ ー	救 急 科		千田 篤 "
		"	"		青山 夏子 "
		総 合 病 院 感 染 管 理 室			桑田 香織 主 査
		総 合 病 院 診 療 局	消 化 器 内 科		山下 萌 医 師
		"	血 液 内 科		久保木 麻衣 "

(歳出 2 総務費)

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	総合病院診療局	腎 臓 内 科	篠 遠 朋 子	医 師
		〃	脳 神 経 内 科	森 崇 博	〃
		〃	整 形 外 科	井 口 亮	医 師
		〃	脳 神 経 外 科	平 林 拓 海	〃
		〃	精 神 科	藤 田 千 明	〃
		〃	泌 尿 器 科	高 浩 林	〃
		〃	産 婦 人 科	斎 藤 緑	〃
		〃	耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科	田 中 祥 兵	〃
		〃	〃	高 橋 佑 輔	〃
		〃	放 射 線 診 断 科	橋 本 祐 里 香	〃
		〃	麻 酔 科	牛 尾 亮 二	〃
		〃	リウマチ膠原病科	庭 野 智 子	〃
		〃	放 射 線 診 断 科	栗 原 亜 季	診療放射線技師見習
		〃	〃	堀 江 美 来	〃
		〃	病 理 診 断 科	久 本 奈 央 子	臨床検査技師見習
		〃	臨 床 検 査 科	宮 本 郁 美	臨床検査技師
		〃	臨 床 工 学 科	大 瀬 愛 実	臨床工学技士見習
		〃	栄 養 科	木 村 汐 里	栄養士見習
		総 合 病 院 診 療 局 付		菊 池 健 太	看 護 師
		総 合 病 院 薬 剤 部		辻 功 汰	薬 剤 師 見 習
		〃		鶴 田 柊 人	〃
		総 合 病 院 看 護 局		剣 持 雄 二	看 護 師
		〃		片 山 雛 乃	〃
		〃		原 田 雄 輝	〃
		〃		大 澤 翼	〃
		〃		石 田 光 寿	〃
		〃		山 本 も も こ	〃
		〃		佐 藤 恭 一	看 護 師 見 習
		〃		鈴 木 美 晴	〃
		〃		古 川 愛 理	〃
		〃		佐 藤 香 佳	〃
		〃		藤 田 有 香	〃
		〃		植 村 奈 緒	〃
		〃		有 坂 実 紗	〃
		〃		水 澤 幸 希	〃
		〃		坂 本 佳 那	〃
		〃		石 井 一 徳	〃
		〃		高 山 香	〃
		〃		山 口 祐 花	〃
		〃		小 川 奈 緒 美	〃
		〃		伊 佐 治 桃 花	〃
		〃		片 桐 優 香	〃
		〃		島 田 優 南	〃
		〃		平 沼 未 羽	〃

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
4	1	総合病院看護局		富樫 明日香	看護師見習	
		〃		藤井 知沙都	〃	
		〃		木 村 唯	〃	
		〃		小野田 千夏	〃	
		〃		吉岡 美咲	〃	
		〃		石井 悠太	〃	
		〃		平野 真尋	〃	
		〃		大谷 円海	〃	
		〃		大西 知里	〃	
		〃		安中 祐人	〃	
7	1	総務部職員課	研修厚生係	桜井 望美	一般事務	
		市民部市民課	住民記録係	塩野 大和	〃	
		〃	収納課	徴収庶務係	中村 彰宏	〃
		〃	〃	収納管理係	山崎 翔平	〃
		健康福祉部生活福祉課	保護第三係	志村 貴史	〃	
		〃	〃	保護第四係	加藤 有騎	〃
		〃	健康課	健康推進係	中越 優作	〃
		子ども家庭部子育て推進課	保育・幼稚園係	浜田 結花	〃	
		経済スポーツ部商工観光課	観光係	加藤 匠美	〃	
		〃	スポーツ推進課	スポーツ推進係	塚田 翔太	〃
		都市整備部都市計画課	計画係	古井 偉太	〃	
総合病院診療局整形外科		元吉 貴之	医 長			
10	1	〃	産婦人科	小澤 桃子	〃	
		〃	臨床工学科	村瀬 かすみ	臨床工学技士	
		総合病院看護局		畑中 明穂	看護師	
		総合病院事務局医事課		吉野 晃平	一般事務	
11	1	総務部施設課	建築担当	高山 壘	建築技術	
		健康福祉部障がい者福祉課	相談支援係	川上 春菜	保健師	
1	1	総合病院診療局皮膚科		岡部 正和	医 長	
2	1	総務部総務契約課	庶務係	須藤 優音	一般事務	
		市民部市民課	戸籍係	信夫 知也	〃	
		〃	保険年金課	資格賦課係	池田 翔	〃
		〃	〃	給付係	坂本 美和	〃
		〃	収納課	収納管理係	吉澤 俊介	〃
		都市整備部住宅課	公営住宅係	牧野 恭平	〃	
		教育部社会教育課	生涯学習推進係	中村 久望子	〃	
		総合病院看護局		田中 美保	看護師	
〃		金井 遥香	〃			

(歳出 2 総務費)

## (5) 退職者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	30	健康福祉部生活福祉課	保護第三係	式部 里美	主事職
5	31	総合病院看護局		川村 俊太	〃
6	15	総合病院看護局		平沼 未羽	〃
6	30	市民部収納課	収納管理係	片倉 真理	〃
		健康福祉部健康課	母子保健係	沢畑 あゆ美	〃
		総合病院診療局外科		増田 晃一	副部長職
		〃	栄養科	森田 稚子	主任職
		総合病院看護局		樋川 紀子	〃
		〃		佐藤 純子	〃
		〃		林 亜美	〃
7	31	都市整備部管理課	地籍調査係	森田 規夫	〃
		総合病院看護局		三原 匠子	〃
		〃		清水 優子	〃
		〃		上岡 円	〃
		〃		井上 桂子	主事職
8	11	市民部保険年金課	給付係	越智 一聖	〃
		総合病院看護局		佐藤 香佳	〃
		総務部施設課	建築担当	長谷川 瞳	主任職
		総合病院看護局		鬼頭 舞	〃
		〃		富樫 明日香	主事職
9	30	事業部管理課	企画係	中村 優美子	〃
		総務部職員課	人事給与係	宮下 真珠	〃
		健康福祉部生活福祉課	保護第二係	小幡 夕香	〃
		子ども家庭部子育て推進課	子育て推進係	鈴木 優麻	〃
		総合病院看護局		石井 一徳	〃
10	12	企画部		橋本 雅幸	部長職
10	31	健康福祉部障がい者福祉課	相談支援係	飯塚 陽子	主事職
		総合病院看護局		峯岸 仁子	主任職
		〃		内藤 朋花	主事職
		〃		北見 幸恵	〃
12	31	総務部		小山 高義	部長職
		総合病院診療局病理診断科		渡辺 まゆ美	医長職
		総合病院看護局		前田 尚子	主任職
		〃		林 理恵	〃
		〃		垣内 彩子	主事職
		〃		五十木 智美	〃
		〃		大谷 円海	〃
		〃		小山 菜穂	〃
		〃		斉藤 汐里	〃
〃		石井 悠太	〃		

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
1	31	総務部職員課	研修厚生係	桜井望美	主事職	
		総合病院看護局		有坂実紗	〃	
		総合病院看護局		田中愛美	〃	
		〃		大森里奈	〃	
		〃		塩野恭子	〃	
2	28	総合病院診療局	放射線治療科	濱田健司	部長職	
		〃	皮膚科	岡部正和	医長職	
		総合病院事務局	医事課	吉野晃平	主事職	
3	31	総務部施設担当		奥富哲夫	部長職(定年)	
		子ども家庭部		渡辺慶一郎	〃	
		事業部		為政良治	〃	
		議会事務局		梅林繁	〃	
		教育部		浜中茂	〃	
		健康福祉部	生活福祉課		伊藤博司	課長職(定年)
		都市整備部	管理課		福島信久	〃
		〃	土木課		山宮忠利	〃
		教育部	指導室		手塚成隆	室長(都派遣職員)
		教育部	教育指導担当		梶井ひとみ	主幹(都派遣職員)
		選挙管理委員会事務局			石川裕之	課長職(定年)
		監査事務局			清水正	〃
		総務部	総務契約課	契約係	江本剛	係長職(定年)
		市民安全部	防災課	危機管理係	中村達也	係長(都派遣職員)
		市民部	収納課	徴収庶務係	石田洋也	係長職(定年)
		健康福祉部	福祉総務課	庶務係	中村智子	〃
		子ども家庭部	子育て推進課	助成係	井上修	〃
		会計課		審査係	足田治美	〃
		環境部	清掃リサイクル課	収集指導係	吉野徹也	副主査職(定年)
		〃	〃	リサイクルセンター	阿部広明	〃
		〃	公園緑地課	公園管理係	吉野貞夫	〃
		教育部	第一中学校		花木章雄	〃
		〃	霞台小学校		並木徹	〃
		〃	新町中学校		栗田和行	〃
		市民安全部	市民活動推進課	市民活動推進係	杉田洋子	主任職(定年)
		〃	〃	新町市民センター	露崎好美	〃
		環境部	下水管理課	施設係	竹縄功司	〃
		〃	下水工務課	計画係	福泉貴子	〃
		〃	〃	工務係	滝澤昭夫	〃
		都市整備部	都市計画課	開発指導係	伊藤治世	〃
		議会事務局	議会事務局	庶務係	青柳美由喜	〃
		教育部	第七小学校		江川則明	〃
		〃	若草小学校		大木郁美	〃
		市民安全部	市民活動推進課	東青梅市民センター	高橋拓哉	主任職
		都市整備部	管理課	施設台帳係	星野誠二	〃

(歳出 2 総務費)

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
3	31	健康福祉部	生活福祉課	保護第一係	中田 裕介	主 事 職
		経済スポーツ部	スポーツ推進課	スポーツ推進係	塚田 翔太	〃
		総合病院			陶守 敬二郎	副院長職(定年)
		総合病院診療局	呼吸器内科		磯 貝 進	部長職(定年)
		〃	腎臓内科		木本 成昭	〃
		総合病院看護局			丸山 祥子	次長職(定年)
		〃			岩浪 千恵子	師長職(定年)
		総合病院地域医療連携室			澤崎 恵子	〃
		総合病院診療局	リハビリテーション科		高田 譲二	主査職(定年)
		〃	臨床検査科		針生 達也	主任職(定年)
		総合病院看護局			渡辺 由美子	〃
		〃			笹沼 千秋	〃
		〃			宮嶋 かなえ	〃
		〃			川村 佳子	〃
		〃			伊藤 和美	〃
		総合病院診療局	呼吸器内科		矢澤 克昭	医 長 職
		〃	循環器内科		野本 英嗣	〃
		〃	〃		吉竹 貴克	〃
		〃	消化器内科		松川 直樹	〃
		〃	内分泌糖尿病内科		水口 靖文	〃
		〃	脳神経内科		高岡 賢	〃
		〃	整形外科		佐々木 礁	〃
		〃	〃		元吉 貴之	〃
		〃	放射線診断科		矢内 秀一	〃
		総合病院救命救急センター	救急科		千田 篤	〃
		〃	〃		青山 夏子	〃
		総合病院薬剤部			指田 麻未	主 任 職
		総合病院看護局			戸梶 稔子	〃
		総合病院地域医療連携室			小池 康之	〃
		総合病院診療局	呼吸器内科		藤井 伸哉	主 事 職
		〃	循環器内科		木村 文香	〃
		〃	消化器内科		山下 萌	〃
		〃	血液内科		久保木 麻衣	〃
		〃	リウマチ膠原病科		庭野 智子	〃
		〃	整形外科		井口 亮	〃
		〃	泌尿器科		高 浩 林	〃
		〃	産婦人科		小泉 弥生子	〃
		〃	〃		斎藤 緑	〃
		〃	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科		田中 祥兵	〃
		〃	栄養科		杉村 琴胡	〃
		総合病院看護局			岡部 和葉	〃
		〃			浅賀 遥奈	〃
〃			唐澤 麻実	〃		
〃			水澤 幸希	〃		
〃			寺尾 麻結	〃		
〃			増田 亜沙美	〃		
〃			板垣 比奈	〃		

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
3	31	総 合 病 院 看 護 局		一 郷 奈 津 子	主 事 職
		〃		百 々 海 紬	〃
		総 合 病 院 地 域 医 療 連 携 室		鈴 木 聖 子	〃

(6) 派遣

派 遣 先	氏 名	派 遣 期 間	備 考
文 部 科 学 省	鈴 木 孝 志	R 2. 4. 1 ～ R 4. 3. 31	
東 京 都	浅 海 拓 哉	R 3. 4. 1 ～ R 4. 3. 31	
〃	木 崎 惟	R 2. 4. 1 ～ R 4. 3. 31	
〃	井 口 悠	R 3. 4. 1 ～ R 5. 3. 31	
〃	石 塚 翔 太	〃	
〃	高 橋 賢 大	〃	
東京オリンピック・パラリンピック 競技大会組織委員会	田 代 貴 映	R 2. 10. 1 ～ R 3. 9. 30	
〃	島 田 裕 基	H30. 4. 1 ～ R 3. 9. 30	
東 京 都 立 川 市	高 橋 幸 大	R 3. 4. 1 ～ R 4. 3. 31	
福 島 県 南 相 馬 市 (東日本大震災に係る被災地派遣)	小 林 康 宏	R 2. 4. 1 ～ R 4. 3. 31	
〃	宇 津 木 哲	〃	
東京都後期高齢者医療広域連合	川 田 航 大	R 2. 4. 1 ～ R 5. 3. 31	
東京都十一市競輪事業組合	佐 野 浩 平	H31. 4. 1 ～ R 4. 3. 31	
(公財)東京市町村自治調査会	小 澤 い つ か	R 2. 4. 1 ～ R 4. 3. 31	
(福)青梅市社会福祉協議会	山 崎 剛	R 3. 4. 1 ～ R 6. 3. 31	

## (7) 平均経験年数等

(令和3年4月1日現在)

区 分	人 員	経 験 年 数	年 齢	備 考
一 般 行 政 職	558人	21年 2月	43歳 3月	経験年数には、前歴を含む。
一 般 技 能 職	61人	40年 2月	57歳 2月	
全 職 員	1,517人		41歳 4月	

## (8) 職員採用試験

区 分	実 施 月 日			応募者	合格者	備 考
	第 1 次	第 2 次	第 3 次			
令和3年3月1日告示 令和3年7月1日採用						
一 般 事 務	4. 1～4. 7	4. 17、4. 24	5. 14	98人	13人	
一 般 事 務 ( 障 害 者 )	〃	〃	〃	2人	0人	
令和3年7月15日告示 令和3年11月1日採用						
一 般 技 術 ( 土 木 )	8. 12～8. 19	8. 27	9. 15	4人	0人	
一 般 技 術 ( 建 築 )	〃	〃	〃	3人	1人	
保 健 師	〃	〃	〃	3人	1人	
令和3年8月1日告示 令和4年2月1日・4月1日採用						
一 般 事 務	9. 4～9. 15	10. 9、 10. 16～10. 18	11. 15、11. 16、 11. 24、11. 26	518人	37人	
一 般 事 務 ( 障 害 者 )	〃	〃	〃	4人	0人	
一 般 事 務 ( 氷 河 期 世 代 )	〃	〃	〃	60人	4人	
一 般 技 術 ( 土 木 )	〃	〃	〃	6人	2人	
一 般 技 術 ( 建 築 )	〃	〃	〃	5人	1人	
保 健 師	〃	〃	〃	10人	1人	

## (9) 昇任選考

## ア 試験選考

区 分	実 施 月 日		受 験 者	合 格 者	備 考
	教養・論文 試	面接試験			
課 長 職	—	12. 14	14人	9人	
係 長 職	11. 17	12. 15	16人	10人	
副 主 査 職	〃	12. 14	5人	3人	
主 任 職	〃	12. 9、12. 13、 12. 15、12. 16	50人	25人	

## イ 推薦選考

区 分	推 薦 者	合 格 者	備 考
課 長 職	3人	1人	
係 長 職	1人	1人	



## (10) 給与費に関する調

## ア 特別職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与			
		報 酬	給 料	期 末 手 当	
本 年 度	長 等	3		32,340	12,921
	議 員	24	154,144		68,592
	そ の 他 の 特 別 職	1,385	162,114		
	計	1,412	316,258	32,340	81,513
前 年 度	長 等	3		32,340	13,211
	議 員	24	154,140		62,966
	そ の 他 の 特 別 職	1,763	200,672		
	計	1,790	354,812	32,340	76,177
比 較	長 等	0		0	△290
	議 員	0	4		5,626
	そ の 他 の 特 別 職	△378	△38,558		
	計	△378	△38,554	0	5,336

## イ 会計年度任用職員以外の一般職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与				費	
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計		
本 年 度	632 ( 52)		2,493,741	2,658,233	5,151,974		
前 年 度	632 ( 44)		2,530,260	2,526,870	5,057,130		
比 較	0 ( 8)		△36,519	131,363	94,844		
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	特 殊 勤 務 手 当
	本 年 度	47,784	391,690	13,874	31,537	528	1,591
	前 年 度	51,257	397,629	12,973	30,858	528	1,475
	比 較	△3,473	△5,939	901	679	0	116

※ ( ) 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

## ウ 職員1人当たり給与等の状況

区 分	一 般 行 政 職	一 般 技 能 職
令和4年1月1日現在	平 均 給 料 月 額	317,475
	平 均 給 与 月 額	410,470
	平 均 年 齢	42歳 9月
令和3年1月1日現在	平 均 給 料 月 額	322,688
	平 均 給 与 月 額	410,544
	平 均 年 齢	43歳 2月

(単位：人、千円)

費		共 済 費	合 計	備 考
その他の手当	計			
15,257	60,518	6,477	66,995	
	222,736	51,599	274,335	
	162,114	16,184	178,298	
15,257	445,368	74,260	519,628	
	45,551	6,872	52,423	
	217,106	54,347	271,453	
	200,672	16,181	216,853	
0	463,329	77,400	540,729	
15,257	14,967	△395	14,572	
	5,630	△2,748	2,882	
	△38,558	3	△38,555	
15,257	△17,961	△3,140	△21,101	

(単位：人、千円)

共 済 費		合 計		備 考			
859,048		6,011,022					
885,770		5,942,900					
△26,722		68,122					
時間外勤務 手 当 等	夜 間 勤 務 手 当	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	退 職 手 当
250,126	0	0	64,828	3,368	566,576	507,568	778,763
140,443	0	0	64,713	153	606,508	519,892	700,441
109,683	0	0	115	3,215	△39,932	△12,324	78,322

(単位：円)

医 療 技 術 職	看 護 ・ 保 健 職	備 考
375,500	293,082	
462,307	367,135	
54歳 5月	41歳 1月	
375,000	302,246	
471,343	378,897	
53歳 5月	39歳 10月	

(歳出 2 総 務 費)

エ 初任給の状況

区 分	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
	令和4年1月1日現在	高 校 卒	145,600	中 学 卒
大 学 卒		183,700	高 校 卒	143,000
令和3年1月1日現在	高 校 卒	145,600	中 学 卒	—
	大 学 卒	183,700	高 校 卒	143,000

オ 級別職員数の状況

区 分	級	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
		職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
令和4年1月1日 現在	5 級	14 ( 0)	2.6 ( 0.0)		
	4 級	45 ( 0)	8.3 ( 0.0)	3 ( 0)	4.9 ( 0.0)
	3 級	137 ( 3)	25.3 ( 9.7)	22 ( 0)	36.1 ( 0.0)
	2 級	209 (27)	38.6 ( 87.1)	34 (21)	55.7 (100.0)
	1 級	136 ( 1)	25.2 ( 3.2)	2 ( 0)	3.3 ( 0.0)
	計	541 (31)	100.0 (100.0)	61 (21)	100.0 (100.0)
令和3年1月1日 現在	5 級	14 ( 0)	2.6 ( 0.0)		
	4 級	45 ( 0)	8.4 ( 0.0)	2 ( 0)	2.8 ( 0.0)
	3 級	140 ( 3)	26.0 ( 9.1)	27 ( 0)	37.5 ( 0.0)
	2 級	206 (27)	38.4 ( 81.8)	42 (11)	58.3 (100.0)
	1 級	132 ( 3)	24.6 ( 9.1)	1 ( 0)	1.4 ( 0.0)
	計	537 (33)	100.0 (100.0)	72 (11)	100.0 (100.0)

※ ( ) 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

カ 会計年度任用職員の支給内訳

(単位：千円)

区 分	給 与 費			共 済 費	合 計
	報 酬	職 員 手 当	計		
本 年 度	729,195	103,971	833,166	87,433	920,599
前 年 度	533,366	89,271	622,637	80,199	702,836
比 較	195,829	14,700	210,529	7,234	217,763

※ 職員手当は、全額が期末手当。

(単位：円)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
短 大 卒	161,700	短 大 卒	—
大 学 卒	185,500	大 学 卒	191,000
短 大 卒	161,700	短 大 卒	—
大 学 卒	185,500	大 学 卒	191,000

(単位：人、%)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
1 ( 0 )	33.3 ( 0.0 )	3 ( 0 )	16.7 ( 0.0 )
2 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	6 ( 0 )	33.3 ( 0.0 )
0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	9 ( 0 )	50.0 ( 0.0 )
3 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	18 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )
1 ( 0 )	33.3 ( 0.0 )	2 ( 0 )	12.5 ( 0.0 )
2 ( 0 )	66.7 ( 0.0 )	6 ( 0 )	37.5 ( 0.0 )
0 ( 0 )	0.0 ( 0.0 )	8 ( 0 )	50.0 ( 0.0 )
3 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )	16 ( 0 )	100.0 ( 0.0 )

(歳出 2 総務費)

(11) 東京都市公平委員会

平成28年度から東京都市公平委員会に加入し、業務の状況は次のとおりである。

ア 勤務条件に関する措置の要求の状況

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					全 部 容 認	一 部 容 認	全 部 否 認	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 不利益処分に関する状況

(ア) 不服申立て

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					処 分 承 認	処 分 修 正	処 分 取 消	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 再審請求

年 度 当 初 係 属 件 数	新規申 立件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係 属 件 数
					判 定 確 認	判 定 修 正	新 た な 判 定	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 人事管理に関する苦情処理の状況

相 談 件 数	処 理 件 数	内 訳					年 度 末 未 処 理 件 数
		制 度 説 明 お よ び 助 言	当 局 へ の 単 なる 伝 達	当 局 を 指 導	打 切 り	そ の 他	
0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数等の異動状況

(令和4年3月31日現在、単位：人)

区 分	男	女	計
前 年 度 末	783	709	1,492
加 入	66	59	125
脱 退	63	53	116
本 年 度 末	786	715	1,501

※ 被扶養者は、前年度末1,150人に対して、本年度末は2人増加し1,152人となった。

イ 負担金・掛金の納付状況

共済組合の各種給付を受けるために市が支出した負担金と本人が支払った掛金は、次のとおりである。

(単位：‰(千分率)、千円)

区	分	負担金	掛金	合計
短期(給与)	負担率	38.41	38.25	—
	金額	306,433	305,564	611,997
介護(給与)	負担率	8.97	8.97	—
	金額	44,946	45,045	89,991
厚生年金(給与)	負担率	131.5	91.5	—
	金額	994,971	688,694	1,683,665
退職等年金(給与)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	56,433	56,519	112,952
経過の長期(給与)	負担率	0.1001	—	—
	金額	769	—	769
保健(給与)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	19,146	19,174	38,320
短期 (期末手当等)	負担率	38.41	38.25	—
	金額	94,543	94,304	188,847
介護 (期末手当等)	負担率	8.97	8.97	—
	金額	14,268	14,304	28,572
厚生年金 (期末手当等)	負担率	131.5	91.5	—
	金額	320,686	223,056	543,742
退職等年金 (期末手当等)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	18,275	18,305	36,580
経過の長期 (期末手当等)	負担率	0.1001	—	—
	金額	245	—	245
保健 (期末手当等)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	5,907	5,916	11,823
追加費用		135,713	—	135,713
特定健康診査		362	—	362
事務費		16,847	—	16,847
支払金額		2,029,544	1,470,881	3,500,425

(歳出 2 総務費)

ウ 給付状況

(ア) 短期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
法 定 給 付	446	74,497
附 加 給 付	275	8,312

※ 法定給付については、本人療養費、家族療養費は除く。

(イ) 長期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
老 齢 厚 生 年 金	84	39,028
職 域 退 職 共 済 年 金	80	8,676
障 害 厚 生 年 金	1	1,165
遺 族 厚 生 年 金	5	4,424
遺族共済年金（厚年計算）	5	7,104
公務外職域遺族共済年金	10	1,425

※ 令和3年度中に支給開始となったもの

エ 保健・保養のための施設等

(ア) 人間ドック・脳ドックの利用状況について

(単位：人)

区 分	男	女	計	利 用 医 療 機 関
人 間 ド ッ ク	152	110	262	新町クリニック健康管理センター51人 立川中央病院附属健康クリニック36人
脳 ド ッ ク	12	18	30	河北総合病院健診センター21人 その他184人
計	164	128	292	

※ 被扶養者は除く。

(イ) 東京都市町村職員共済組合直営保養施設の利用について

静岡県熱海市「シーサイドいずたが」に延べ231人の利用があった。

東京都立川市「ホテル日航立川東京」に延べ79人の利用があった。

(13)職員安全衛生

職員の健康管理のため、健康診断等を実施するとともに、メンタルヘルス対策の強化、充実を図るため、職員ストレス診断を実施した。また、心と身体の健康づくりに向けたセルフケア、ラインケアのため、健康に関する研修会と情報提供を、ハラスメント対策としてハラスメントを防止するための研修会を開催し、安全衛生教育を行った。

さらに、職員の安全管理のため各事業場において安全衛生管理計画を策定し、職場内の安全管理の充実を図った。

ア 職員安全衛生委員会

回	月 日	主 内 容
第 1 回	5. 19	令和3年度職場巡視の実施について、令和3年度ノー残業ウィークの実施について、令和3年度安全衛生事業実施予定表について等
第 2 回	7. 14	職場巡視（小曾木市民センターの職場を確認）
第 3 回	8. 11	産業医による職場巡視の実施について、職場巡視の実施結果について、ノー残業ウィークに伴う巡視について
第 4 回	10. 25	令和4年度職員安全衛生にかかる要望事項および処理方針について、ノー残業ウィークの実施結果について、公務災害等の発生状況（令和3年度上半期）について、各種健康相談の実施状況（令和3年度上半期）について等
第 5 回	1. 26	青梅市職員の長時間勤務における産業医面接指導実施要綱および青梅市職員の情報機器作業における労働衛生管理に関する基準の制定について、青梅市職員のハラスメント防止等に関する要綱の改正について、産業医職場巡視の実施結果について等
第 6 回	3. 30	令和4年度職員安全衛生事業推進基本方針等について、令和3年度事業場安全衛生管理計画実施状況報告について、職員安全衛生にかかる要望事項結果報告について、令和3年度職員定期健康診断等の実施結果について等

イ 事業場安全衛生委員会

事業場名	回数	主 内 容
市民安全部 経済スポーツ部	12	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（さすまた講習会）の開催、産業医による職場巡視等
環 境 部	15	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、作業現場視察について等
都 市 整 備 部	10	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（書面講習会）の開催等
事 業 部	3	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自事業（避難訓練と消火訓練）の実施等
教 育 委 員 会	9	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、DVD教材による研修の実施等
総 務 部 等	7	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について等

ウ 職員健康診断等（病院職員を除く。）

(ア) 健康診断等

(単位：人、%)

健 ( 検 ) 診 名	対 象 者	受 診 者	受 診 率
雇 入 時 の 健 康 診 断	40	40	100.0
定 期 健 康 診 断	776	627	80.8
大 腸 が ん 検 診	776	263	33.9
P S A 検 査 ( 5 0 歳 以 上 の 男 性 )	272	228	83.8
胃 集 団 検 診	776	123	15.9
職 員 ス ト レ ス 診 断	932	887	95.2

※ 大腸がん検診、胃集団検診については、希望者に対し実施した。

※ 職員ストレス診断については、病院医療職を除く職員に対して実施した。

(歳出 2 総務費)

## (イ) 検査等

(単位：人)

検 査 名	受 診 者	検 査 名	受 診 者
蜂 毒 抗 体 検 査	23	B 型 肝 炎 抗 体 検 査	44
破 傷 風 予 防 接 種	66	B 型 肝 炎 予 防 接 種	47

※ 破傷風予防接種およびB型肝炎予防接種は、延べ数

## エ 安全衛生研修会等

(単位：回、人)

研 修 名	対 象 者	回 数	人 数
新任職員のための安全衛生研修会	4.1、7.1、11.1および2.1採用職員	4	42
普 通 救 命 講 習 会	全職員	3	61
メンタルヘルス研修会	部課長職および係長職	3	142
栄 養 研 修 会	全職員	1	37
リラクゼーション研修会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施	—	—
ハラスメント防止研修	全職員	4	107
産 業 医 に よ る 研 修 会	全職員	1	32
腰痛・肩こり等予防ストレッチ	腰部等に著しい負担のかかる作業に従事する職員	2	31
V D T セ ミ ナ ー	VDT作業に従事する職員、再任用、会計年度任用職員	8	212

## オ 公務災害等

(単位：件)

所 属	件 数	災 害 発 生 状 況
公 園 緑 地 課	1	公園で枯枝の剪定作業従事中、切り落とした枯枝(約10kg程)が、右足の小指付近に直撃し、骨折した。
高 齢 者 支 援 課	1	市内の個人宅へ訪問し、1時間以上正座の状態で聞き取りを行った後、足がしびれて感覚のない状態で立ち上がったため、左足を捻り、骨折した。
学 校 給 食 セ ン タ ー	1	給食の入った丸食缶をコンベアに移動する際に、コンベアスイッチ付近の突起物に左足が引っ掛かり、左膝を捻った。
文 化 課	1	施設入口付近が暗かったため、照明をつけるために事務室隣の研修室へ入り、机と机の間の狭い部分を抜ける際に、足を滑らせ転倒し、左肩を骨折した。
学 務 課	1	自転車で通勤中、交差点を左折しようとしたところ、進行方向から来た自転車と衝突して転倒し、左足を骨折した。
都 市 整 備 部 管 理 課	1	自転車で帰宅途中、降雪によって路面が凍結している箇所では前輪が滑った際、転倒回避のために右足で支えたところ、腱を断裂した。
社 会 教 育 課	1	終業後、市役所の自転車置き場手前の縁石に足を取られて転倒し、左手の指を骨折した。
合 計	7	

(14)職員互助会

職員の福祉増進に関する事業を実施することを目的に、市長以下全職員で構成されている職員互助会に対し、支出した市の交付金は12,063,863円で、会員の会費と合わせ職員の福利厚生のために執行した。

(単位：千円)

区 分	支 出 済 額	備 考
カフエテリアプラン費	6,634	自己啓発用図書購入補助等
職員親睦事業費	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため職場対抗スポーツ大会は中止
合同文化祭費	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため合同文化祭は中止
広報費	1	広報誌印刷費
各部育成費	1,098	互助会クラブ育成費
職員親睦レクリエーション助成金	0	職員相互の親睦に対する助成金(新型コロナウイルス感染拡大防止のため未執行)
感染症予防衛生材料購入費等補助費	7,495	職員親睦レクリエーション助成金の代替
合 計	15,228	

### 3 職員研修経費

#### (1) 東京都市町村職員研修所

##### ア 一般研修（全受講者数216人）

区 分		対 象	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
部 長	—	部 長 職	人 3	日 0.5
課 長	新 任 (公務員倫理・ハラス メントの防止等)	課長職1年未満の職員	3	1
	新 任 (管理者の役割)	〃	4	2
	管理職リスクマネジメント	課長職1年以上の職員	9	2
係 長	新 任 (公務員倫理・ メンタルヘルス)	係長職1年未満の職員	15	1
	新 任 (仕事と人のマネジメント)	〃	16	2
現 任	問 題 解 決	在職3年以上の職員	15	2
	中 堅 職 員 の 役 割	在職7年程度の職員	26	2
	政 策 提 案	在職5年以上の職員	15	3
	ベテラン職員の役割	在職15年以上の職員	1	0.5
新 任	I 期	R2.12.1以降採用職員	23	4
	I 期 (人権尊重)	R元.7.1以降採用職員	31	0.5
	II 期 (eラーニング)	R元.7.1以降採用職員	55	-

イ 実務研修等（全受講者数158人）

区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
行 政 法	7人	2日	例 規 作 成 実 務 研 修	1人	2日
地 方 自 治 法	7	2	自 治 体 債 権 科 管 理 回 収 科	4	2
地 方 公 務 員 法	5	2	労 働 安 全 衛 生 科	1	2
民 法 ( 債 権 法 )	1	2	財 政 科	2	2
民 法 ( 親 族 法 ・ 相 続 法 )	1	2	契 約 科	2	2
政 策 法 務	8	2	情 報 シ ス テ ム 調 達 導 入 科	4	2
地 方 財 政	15	3	固 定 資 産 税 科 ( 初 級 ) 土 地	2	2
アサーティブ <sup>+</sup> コミュニケーション ( 係 長 ・ 主 任 ・ 主 事 職 向 け )	1	1	固 定 資 産 税 科 ( 初 級 ) 家 屋	2	2
図 解 表 現 力 養 成 研 修	1	1	固 定 資 産 税 科 ( 初 級 ) 償 却 資 産	2	2
ロジカルトレーニング	2	1	法 人 住 民 税 科 ( 初 級 )	1	2
要 約 力	1	1	徴 収 科 ( 初 級 )	3	2
ア ク セ ス 初 級	1	2	個 人 住 民 税 科 ( 初 級 )	3	2
エ ク セ ル 中 級	4	2	個 人 住 民 税 科 ( 中 級 )	2	2
エ ク セ ル V B A マ ク ロ	3	2	廃 棄 物 対 策 科	4	2
ワ ー ド ( 実 践 レイアウトテクニック編 )	1	1	子 育 て 支 援 科	2	1
保 健 師 研 修	3	1	都 市 計 画 科	1	3
栄 養 士 研 修	3	1	下 水 道 科	1	1
工 事 監 理 科	2	3	男 女 共 同 参 画 研 修	38	0.5
建 築 構 造 科	1	2	メ ン タ ル ヘ ル ス	1	0.5
J w - c a d 初 級	2	2	ス ポ ッ ト 研 修 等 ( 4 回 )	13	0.5~1

(2) 国・東京都の研修機関（全受講者数4人）

区 分	内 容	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
東 京 都 職 員 研 修 所	民 事 ・ 不 動 産 法 務 科	1人	7日
東 京 都 職 員 研 修 所	行 政 法 務 科	1	2
特 別 区 職 員 研 修 所	地 域 保 健	2	2

(歳出 2 総 務 費)

## (3) 独自研修

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
部 課 長 職 研 修	部 課 長 職	回 2	人 76	人 48	日 0.5	コスト削減とパフォーマンス向上を継続的に両立できる「組織タイムマネジメント」について
〃	〃	1	76	58	0.5	国が策定した「自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画」にもとづき、自治体に求められている取組内容について
新任部課長研修	R元.8.9以降部課長職昇任者	1	20	16	0.5	幹部職員に期待することおよび議会対応等について
係長職研修	係長職	1	55	44	0.5	シミュレーションゲームを通じた業務処理能力の発揮度の測定と業務の優先順位設定力、問題解決力および判断力の育成について
新任係長研修	R元.7.1以降係長職昇任者	1	32	28	0.5	青梅市総合長期計画、行財政改革、財政状況および条例の制定等について
一般職員研修	採用5・6年目の職員	1	41	37	0.5	シミュレーションゲームを通じた業務処理能力の発揮度の測定と業務の優先順位設定力、問題解決力および判断力の育成について
〃	採用2年目の職員	1	29	24	1	入庁からこれまでの振り返りと、報告、連絡および相談をはじめとしたコミュニケーション方法や、タイムマネジメントによる正しい仕事の進め方のスキル習得について
新任職員研修	R2.8.1以降採用職員	1	24	24	7	市長講話、青梅市の概要および接遇・ビジネスマナー、正しい仕事の進め方のスキル習得等について
キャリアデザイン研修	30歳代の職員 採用3年目の職員	2	61	49	0.5	これまでの自身のキャリアの振り返りおよび今後のキャリアデザインについて

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
接 遇 研 修	採用6年目の職員	1	33	28	1	接遇スキル向上、初期クレームの対応について
会 計 実 務 研 修	全 職 員	—	—	—	—	会計事務の基本および伝票起票に関する留意点について（新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修資料の通読により実施）
交 通 安 全 講 習 会	〃	2	76	71	0.5	自動車の交通規則や運転方法の再確認、ドライブレコーダーの交通事故映像から事故の危険性の再認識等について（残り1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
公 務 員 倫 理 研 修	〃	5	250	204	0.5	公務員としての高い倫理観・使命感の確保を継続、不適切な業務処理の防止、誠実かつ確実な職務の実行等について（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、他の全職員に対しては動画研修により実施）
ワーク・ライフ・バランス研修	—	—	—	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施
リモートラーニングによる情報セキュリティ研修	全 職 員	1	—	915	0.5	最新の情報セキュリティの動向およびマイナンバーの取扱い留意点について
女性のためのビジネススクール	主任職以上の女性職員	8	2	1	4	市の女性活躍推進事業の一環としてのオンライン講義
目 標 設 定 研 修	令和3年度昇任部課長職、令和2・3年度採用職員および希望者	2	61	58	0.5	目標設定および目標設定面談の方法等について
評 価 者 研 修	部 課 長 職	2	76	57	0.5	評価技術の手法とその向上について
情報公開・個人情報保護研修	—	—	—	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

(歳出 2 総 務 費)

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
公文書管理研修	全 職 員	—	—	—	—	公文書の作成、管理等について(各課作成の起案文書に対する文書法制課での集中審査により実施)
法 務 研 修	〃	2	100	98	0.5	問題解決のための法的アプローチの方法について
新地方公会計制度における財務書類の活用等に関する研修	係長職および受講を希望する職員	2	—	47	0.5	市政運営における地方公会計情報の活用について
契約事務に関する職員研修	全 職 員	—	—	—	—	青梅市随意契約における事務手引等の確認および契約事務に関する留意点について(新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修資料の通読により実施)
LGBT・SOGI 研 修	〃	—	—	—	—	多様化する人権問題および人権尊重意識の向上について(新型コロナウイルス感染拡大防止のためオールメールで資料の通読により実施)
債 権 管 理 研 修	課長職以下全職員(会計年度任用職員、再任用職員を除く)	1	50	24	0.5	債権に関する適切な管理・対応について
S D G s 研 修	原則として課長職および係長職	—	—	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施
地球温暖化対策(カーボンニュートラル等)に関する研修	全 職 員	—	150	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
通 信 教 育 研 修	〃	—	18	18	—	職員の自己啓発を促し、能力向上を図る通信教育

区 分	対 象	回数	計画 者数	受講 者数	日数	内 容
国内研修	—	—	—	—	—	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 未実施
職場研修	全 職 員	—	—	—	—	対象職場 58課 実施職場 58課 実施率 100%  各課で研修課題を設定、実 施した。 ・職員を講師とした 「財政課職員のため の特別交付税の財 源確保に向けた制 度理解向上セミナ ー」を実施した。 ・窓口業務である納税証 明書の発行について、レ ジを非接触レジに更新 するに伴い、座学形式で 研修を実施した。

4 恩給等関係経費  
支給状況

区 分	該 当 者 数	金 額
通算退職年金	1人	241千円

○ 施設総務費 ( 143,241,249円)

[施設課]

施設営繕事務経費

1 執行工事等一覧

予算区分	工 事 件 名 (委託を除く。)
総務費	青梅市本庁舎セミセルフレジ・キャッシュレス端末用庁内LAN配線工事、青梅市小曾木市民センター体育館スロープ設置工事
民生費	青梅市自立センター屋上防水改修工事、旧青梅市しろまえ児童学園建物解体工事
衛生費	青梅市新型コロナウイルス対策PCR検査センター(仮称)建設工事、青梅市PCR検査医師待機用ユニットハウス賃貸借終了に伴う仮設駐車場整備工事
土木費	青梅市宮ヶ瀬第1住宅外壁および屋上防水改修工事、同 階段室屋上笠木補修工事
消防費	友田5丁目地内望楼撤去工事、青梅市立第一小学校ほか4校特設公衆電話事前設置工事、青梅市立第四小学校ほか4校特設公衆電話事前設置工事
教育費	青梅市立河辺小学校トイレ改修工事、同 トイレ改修に伴う屋上防水改修工事、青梅市立霞台小学校トイレ改修工事、同 トイレ改修に伴う外壁等改修工事、青梅市立若草小学校トイレ改修工事、同 トイレ改修に伴う外壁等改修工事、青梅市立第一小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立第三小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立第四小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立第五小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立友田小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立今井小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立藤橋小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立第五小学校校舎屋上防水および外壁改修工事、青梅市立第三小学校屋内運動場天井等改修工事、その他小学校施設整備工事37件、青梅市立新町中学校トイレ改修工事、同 トイレ改修に伴う屋上防水改修工事、その他中学校施設整備工事26件、青梅市郷土博物館高圧交流負荷開閉器(PAS)交換工事、旧吉野家住宅屋根葺き替え工事、青梅市吉川英治記念館高圧交流負荷開閉器(PAS)交換工事、青梅市吉川英治記念館ブロック塀改修工事、青梅市吉川英治記念館植栽工事

2 依頼課別の工事等執行状況

(単位：件、千円)

課 名	工事等の執行数	執行額	課 名	工事等の執行数	執行額
総務契約課	2	5,140	防 災 課	5	7,100
市民活動推進課	1	4,819	教 育 総 務 課	83	1,149,670
障がい者福祉課	3	42,092	文 化 課	6	19,600
健 康 課	2	64,675	ス ポ ー ツ 推 進 課	1	1,376
住 宅 課	2	33,569	合 計	105	1,328,041

## 1 市民相談関係経費

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、新型コロナウイルス感染予防に配慮した会場確保・検温・消毒等を適切に行い、市民の悩みごとについての解決に当たった。

また、相談者の利便を図るため、対面相談のほかに電話相談も実施した。

## (1) 市民相談

ア 来訪、電話により受理したもの 受理件数 559件

## (ア) 行政関係

相談内容内訳 (受理件数 227 件)

(単位:件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
税 金	3	年 金	1	社 会 教 育	3
環 境 衛 生	3	保 健 ・ 医 療	1	学 校 教 育	0
公 園 ・ 広 場	0	道 路 ・ 側 溝	3	防 災 ・ 公 安	7
公 共 住 宅	4	街 路 灯 ・ 街 路 樹	0	仕 事	3
交 通 安 全	1	都 市 計 画	0	相 談 問 合 せ	96
公 害	0	下 水 道	1	そ の 他	85
社 会 福 祉	15	上 水 道	1		

## (イ) 民事関係

相談内容内訳 (受理件数 332 件)

(単位:件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土 地 ・ 家 屋	12	離 婚	15	相 隣	59
登 記	1	相 続 ・ 贈 与	43	日 照 ・ 眺 望	0
借 地 ・ 借 家	5	債 権 ・ 債 務	18	動 物 ・ 昆 虫	6
戸 籍 ・ 印 鑑	2	損 害 賠 償	4	道 案 内	2
身 の 上	58	交 通 事 故	4	そ の 他	103

(2) 定例相談

弁護士会・法務局・行政評価事務所から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、弁護士等の派遣中止期間があった。再開後は、対面相談のほか電話相談も実施し、市民が相談しやすい環境を整え対応した。

ア 法律相談

相談件数 469件

相談員 弁護士（浅川一、鈴木麗加、田村充、森安紀雄、白野浩憲、野上恭史、今浦啓）

相談日 水曜日（毎週）、月曜日（月2～3回）

相談内容内訳

（単位：件）

区分	件数	区分	件数	区分	件数
土地家屋賃貸借	47	扶養・戸籍	9	税金	1
土地	35	損害賠償・慰謝料	28	身の上	28
家屋	15	商事	0	債権・債務	50
相続・贈与	134	登記	1	その他	50
結婚・離婚	66	交通事故	5		

イ その他相談

（単位：件）

区分	件数	相談員	相談日
行政相談	6	行政相談委員	築地明、原島和久 毎月第2火曜日 市民のくらし展（中止）
身の上相談	33	人権擁護委員	田邊幸司、柳内敏久、 三輪覺子、田中伸佳、 手塚幸子 毎月第3火曜日、 人権擁護委員の日、 人権週間特設相談日、 市民のくらし展（中止）
交通事故相談	33	弁護士	前田修弥、萱嶋博文 毎月第2・第4金曜日
登記相談	68	司法書士、土地家屋調査士	毎月第3金曜日
相続・遺言等 暮らしの手続相談	67	行政書士	毎月第4火曜日

(3) 特例相談会

（単位：件）

実施日	名称	実施団体・協力団体	相談件数
※	不動産鑑定士による無料相談会	東京都不動産鑑定士協会	—
※	不動産無料相談会	全日本不動産協会東京都本部 多摩西支部	—
10. 4	行政書士による無料相談会	東京都行政書士会多摩西部支部	7
※	法テラス夜間無料法律相談会	日本司法支援センター東京地方事務所 多摩支部（法テラス多摩）、東京三弁護士会多摩支部	—
1. 17	相続税等無料相談会	東京税理士会青梅支部	12
6. 26	土曜日無料法律相談	弁護士法人多摩パブリック法律事務所	32

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施団体・協力団体の申し出により、今年度特例相談の一部を中止した。

(4) 市民の声の受理

受理件数 1,344 (1,198) 件

内訳 (1件で複数の担当部に重複する場合あり)

(単位: 件)

担当部署	件数	担当部署	件数	担当部署	件数
企画部	45 (34)	子ども家庭部	49 (47)	総合病院	25 (18)
総務部	43 (30)	経済スポーツ部	65 (63)	議会事務局	1 (1)
市民安全部	216 (162)	拠点整備部	0 (0)	教育部	226 (225)
市民部	36 (28)	都市整備部	203 (193)	選挙管理委員会事務局	1 (1)
環境部	101 (87)	事業部	2 (1)	監査事務局	0 (0)
健康福祉部	331 (308)	会計課	0 (0)	農業委員会事務局	0 (0)

※ ( ) は、電子メールによる受理分内数

(5) 第30回市政総合世論調査

市民の生活意識と市政各分野にわたる意向、要望などを把握し、今後の行政運営上の参考とするため、第30回市政総合世論調査を実施した。今回の調査から、インターネット回答を導入した。

調査時期 令和3年8月6日～8月25日

調査対象 令和3年6月1日現在、住民基本台帳に登録されている18歳以上の市民(無作為抽出) 2,500人

調査方法 記入式(調査票を該当者に郵送、無記名による郵送回収)

有効回収数 1,379通 回収率 55.2%

(6) 犯罪被害者等支援事業

事業内容	期日等	会場	備考
パネル展	11.25～12.1	市役所1階ロビー	
特設相談会	11.26	市役所2階205会議室	相談件数 0件

(7) 「人権の花」活動

小学校の児童が協力しあい花を栽培し、思いやりの心を育み、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、第二小学校および第四小学校で実施した。

(8) 人権教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(9) 啓発活動等の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

## 2 広聴関係経費

市政や市民の日常生活における要望や相談に応じ、関係機関との調整を図りながら問題の解決や助言に当たった。

### (1) 要望書等の受理

#### ア 要望書の受理

受理件数 107件

担当別内訳（1件で複数の部署に重複する場合あり）（単位：件）

担当部署	件数	担当部署	件数	担当部署	件数
企画部	18	子ども家庭部	8	総合病院	1
総務部	16	経済スポーツ部	16	議会事務局	1
市民安全部	21	拠点整備部	0	教育部	23
市民部	1	都市整備部	65	選挙管理委員会事務局	0
環境部	16	事業部	0	監査事務局	0
健康福祉部	33	会計課	0	農業委員会事務局	0

#### イ 市長への手紙の受理

受理通数 184通（1通で複数の項目がある場合あり）（単位：件）

要望	66	意見	46	提案	9	苦情	46	お礼	15
質問	4	その他	9						

## 3 交通安全対策経費

### (1) 交通安全対策審議会の開催

月日	内 容
9.8※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青梅市の交通事故発生状況等について（報告）</li> <li>・交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの中止について（報告）</li> <li>・令和3年秋の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）</li> <li>・第11次青梅市交通安全計画（案）について（協議）</li> </ul>
2.24※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青梅市の交通事故発生状況等について（報告）</li> <li>・交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの中止について（報告）</li> <li>・令和4年度青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）</li> <li>・令和4年春の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）</li> <li>・第11次青梅市交通安全計画（案）について（協議）</li> </ul>

※ 緊急事態宣言期間中のため書面会議とした。

### (2) 交通安全講習会の実施

各地域（一般市民）および事業所を対象として実施するものだが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

(3) 交通安全教室の実施

ア 自転車安全教室

自転車の交通ルール・マナーを学び、交通安全の徹底を図ることを目的に、交通事故再現方式による自転車安全教育を市内中学校2校を対象に実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、4校は中止した。

(ア) 令和3年度事業 (単位：人)

実施校	実施月日	受講生徒数	実施場所
吹上中学校	12.13	167	吹上中学校
第一中学校	中止		
霞台中学校	中止		
新町中学校	中止		
泉中学校	中止		

(イ) 前年度繰越事業（事故繰越） (単位：人)

実施校	実施月日	受講生徒数	実施場所
第六中学校	6.24	44	第六中学校

イ 歩行者シミュレータを活用した交通安全教室

高齢者を対象として実施するものだが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

(4) 交通安全啓発活動の実施

- ア 広報活動……………市広報紙、広報車で実施
- イ 横断幕、立看板、のぼり旗の掲出……………横断歩道橋ほか市内各所
- ウ ボディーパネル（交通安全運動実施中）の掲出……………庁用車
- エ ポスターの掲出……………市内各所

(5) 自転車運転免許証交付事業

安全な自転車の乗り方や交通ルールを学び、交通安全マナーを向上させ交通事故防止を目的に、市内小学校を対象に自転車運転免許証交付事業を実施した。各学校において、講義ビデオの視聴、筆記試験を実施し、自転車運転免許証を交付した。

実施校	実施月日	学年	受講児童数
第一小学校以下16校	5.21 ~ 6.25	3年生	966人

(6) 幼児・児童用自転車ヘルメット購入費用助成事業

自転車ヘルメットの普及を図り、交通事故の防止および交通事故による被害の軽減に寄与するため、青梅市内の事業協力店で購入した市内在住の13歳未満の幼児・児童の保護者に対し、購入費用の一部を助成した。

申請人数	申請個数	助成人数	助成個数	助成金額	備考
150人	198個	87人	111個	222千円	S G マーク付 1個 2千円まで

## (7) 交通安全運動街頭指導等（青梅交通安全協会）

（単位：人）

項目	指導月日	指導場所	人数
交通安全運動街頭指導	4.6～4.15	主要交差点	752
	9.21～9.30		754
交通安全講習会	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止		
交通安全日街頭指導	8月を除く毎月10日等	市内各所	803
奥多摩溪谷駅伝街頭指導	12.5	駅伝コース	121
緊急時街頭指導	6.4ほか5日間	交通事故等現場付近	34
合計			2,464

## (8) 交通安全対策補助金

団体名	金額	補助目的	備考
青梅交通安全協会	7,132千円	交通道德の高揚および交通事故防止事業を助成	指導員青梅市内396人

## 4 交通公園管理運営経費

## 交通公園年間利用状況

（単位：回、人）

区分		回数	利用者数
団体利用	小学校	0	0
	幼稚園、保育所	7	208
	その他の団体	13	281
一般利用	交通遊具利用者		2,806
合計			3,295

## 5 交通災害共済事業経費

## 東京都市町村民交通災害共済

## (1) 加入状況

（単位：人、％）

コース種別（会費）	加入者数	加入率※
Aコース（1,000円）	10,198	7.7
Bコース（500円）	5,387	4.1
合計	15,585	11.8

※ 加入率は、令和3年4月1日現在の人口に対する割合

## (2) 見舞金支払状況

（単位：件、千円）

コース種別	見舞金支払内訳							支払額
	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	合計	
Aコース	0	0	2	17	13	15	47	4,700
Bコース	0	0	0	11	2	6	19	970
合計	0	0	2	28	15	21	66	5,670

## 6 防犯関係経費

### (1) 安全・安心まちづくり推進協議会の開催

月 日	内 容
8.18 ※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告）</li> <li>・自動通話録音機貸与事業について（報告）</li> <li>・教育委員会「登下校時防犯カメラ」の設置取組状況について（報告）</li> <li>・全国地域安全運動の実施について（報告）</li> <li>・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告）</li> </ul>
2.10 ※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告）</li> <li>・自動通話録音機貸与事業について（報告）</li> <li>・教育委員会「通学路等防犯カメラ」の設置取組状況について（報告）</li> <li>・青色防犯パトロール活動について</li> <li>・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告）</li> </ul>

※ 緊急事態宣言期間中のため書面会議とした。

### (2) 自主防犯組織活動費補助金

支会ごとに組織された自主的な地域防犯等の活動を実施する団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成した。

団 体 名	対象経費	金 額	補 助 目 的
青梅地区防犯対策委員会 以下11団体	活動費	1,100千円	活動に要する用品等の購入経費等の助成（1団体10万円を限度）

(3) 青梅市の犯罪情勢

令和3年1月から令和3年12月までに発生した件数は、次のとおりである。

区 分	凶 悪 犯	粗 暴 犯	空 き 巣	忍 び 込 み	そ の 他 侵 入 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 狙 い	自 販 機 荒 し	万 引 き	そ の 他 非 侵 入	そ の 他	合 計
第 1 支 会	1	1	1	0	2	0	8	3	0	6	12	12	46
第 2 支 会	1	9	1	0	1	4	11	0	0	6	11	11	55
第 3 支 会	0	7	1	0	3	2	16	3	0	6	12	18	68
第 4 支 会	0	4	0	0	0	1	1	0	0	4	1	2	13
第 5 支 会	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	5
第 6 支 会	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	4	2	10
第 7 支 会	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
第 8 支 会	0	5	0	0	2	1	11	2	0	8	12	15	56
第 9 支 会	2	11	0	1	1	3	51	4	1	37	18	35	164
第 10 支 会	1	5	1	0	0	1	29	2	0	14	21	19	93
第 11 支 会	0	4	1	5	1	0	5	1	0	2	7	7	33
合 計	5	47	6	6	14	12	134	15	1	84	100	122	546

(4) 青梅防犯協会補助金

金 額	補 助 目 的	備 考
800千円	市民の防犯意識の普及啓発および警察の各種活動への協力に関する運営費に助成	会員 23,325世帯 108事業所

(5) 防犯カメラの整備等に対する補助金

(単位：千円)

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 内 容
協同組合東栄会	維持管理事業	35	防犯カメラの電気料等について1台当たり6,000円を限度に補助した。
青梅駅周辺防犯推進協議会		22	
河辺北自治会		14	
河辺町5丁目自治会		13	
御岳山自治会		30	
合 計		114	

(6) 自動通話録音機の無償貸与

高齢者を狙った特殊詐欺等の被害を防ぐため、市内に住所を有する65歳以上の方が居住する世帯で貸与を希望する世帯に「自動通話録音機」の無償貸与を行い、76台貸与した。

## 7 平和関係経費

### (1) 青梅・羽村ピースメッセンジャー

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、広島への派遣は行わず、多摩地域の戦跡の見学、広島の被爆者との交流をオンライン会議ツールを使用し、実施した。

### (2) 平和写真展

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

### (3) 平和講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

### (4) 原爆展

7月30日から8月13日まで、市役所2階姉妹都市コーナーにおいて、「令和3年度ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催した。(展示パネルを広島平和記念資料館から借用。)また、長崎原爆資料館提供の「瞳の中の子どもたち」を原爆展の会場で上映した。

### (5) 平和アニメ上映会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

### (6) 東京空襲資料展

3月1日から3月11日まで、市役所1階ロビーにおいて、羽村市と共催で「東京の空襲資料展」を開催した。(写真パネルは東京都から借用し、青梅市郷土博物館の所蔵品を展示した。)また、青梅市公式ホームページ上で展示品の公開を行った。

## 8 新型コロナウイルス対策相談関係経費

### (1) 新型コロナウイルス相談インフォメーション

新型コロナウイルス感染症に関連する、お困りごとに対応する市・都・国の担当窓口を案内する等、早期解決を図ることを目的にインフォメーション窓口を開設した。

区 分	相 談 件 数
コロナ関連各種申請の問い合わせ・相談	23件
健 康 関 連 の 相 談	10件
雇 用 関 連 の 相 談	3件
人 権 に 関 す る 相 談	6件
そ の 他 コ ロ ナ 関 連 の 相 談	40件
合 計	82件

○ 市民活動推進費 ( 639,243,795円) [市民活動推進課]

1 市民組織関係経費

(1) 自治会振興交付金

自治会の健全な発展と住民福祉の増進に寄与するため、自治会組織運営費の一部として、次のとおり自治会振興交付金を交付した。

自治会等分	29,222千円
支会分	19,852千円
連合会分	1,760千円

(2) 集会施設用地借上料補助金

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため、補助金を交付した。

26自治会	959千円
-------	-------

(3) 青梅市自治会連合会と青梅市との情報交換会

令和3年12月6日に「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」にもとづき、自治会連合会と青梅市で、連合会・各支会の取組状況および課題等について情報交換を実施した。

2 市民活動推進経費

(1) 青梅市協働事業市民推進委員会

ア 委員会の開催

市の協働事業について、市民の意見を求めるため、青梅市協働事業市民推進委員会を開催した。

イ 委員会開催状況

5月10日、8月30日、11月8日、2月21日の4回開催した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、5月10日および2月21日はオンライン開催、8月30日は書面開催とした。

ウ 青梅市協働事業市民推進委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
熊谷紀良	社会福祉協議会 関係者		宮口泉	地縁団体	5.12 退任
池永喜代美		3.31退任	小花紀彦		5.13 就任
◎ 若林良弘	特定非営利活動法人 ボランティア団体		鳥居塚卓	公 募	
○ 神山由佳里			藤田美保		
佐藤武			相馬健一		
山野勝之					

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 青梅市協働事業推進員

市民活動団体との協働事業の拡大および協働の啓発を図るため、青梅市協働事業推進員を配置した。

### (3) 協働に関する研修

協働の基礎知識に関する研修を職員課が実施する新任研修に合わせて実施した。

また、協働の進め方や今後の在り方について学ぶため、協働事業推進員を対象にした研修を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止した。

研 修 名	対象者	実施日	参加者数
協働型のまちづくりを促進するために	新任職員	4.6	24人
協働の進め方	協働事業推進員	1.28	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止

### (4) 市民活動団体向け講座

団体の組織強化と活動の活性化を図るため、市民活動団体向けの講座を実施した。

講 座 名	実施日	参加者数
協働の進め方	1.17	8人

### (5) 市民提案協働事業

市民活動団体の専門性、柔軟性および自主性を生かして地域課題や社会的課題を解決するため、市民活動団体と市が協働して行う市民提案協働事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施した。

実 施 事 業 名	実 施 団 体
みんなで守る 子どもの安心 ～子どもの命と心を守るために、いま、おとなに出来ること～ CAPおとなワークショップinオンライン	特定非営利活動法人 青梅こども未来
不登校の子どもたちの居場所 ロビンソン	フリースペースロビンソン
乳幼児の子育てママパパへ向けた「自然あそびと森あーと体験！」	特定非営利活動法人 子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩
青梅の森林の魅力発信	特定非営利活動法人 青梅林業研究グループ

### (6) 市民活動災害補償制度

市民活動団体等が、活動中に不測の事故により、参加者や第三者に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負うことになった場合、または指導者や実行委員会などの運営側の方および自治会活動等の参加者が負傷、死亡した場合に保険で補償する市民活動災害補償制度を実施した。

保険適用件数

傷害補償	賠償責任補償	計
1件	0件	1件

### 3 男女平等参画推進経費

#### (1) 男女平等セミナーの開催

第六次青梅市男女平等推進計画の施策に沿い、男女平等参画の意識づくりやあらゆる分野への男女平等参画の推進等について、セミナー等を開催し啓発を行った。

なお、開催に際してはオンラインで行うなどの新型コロナウイルス感染防止対策を講じた。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	延参加者	対 象	託児
11.17～11.30 (全4回)	女性の再就職支援パソコン講座(エクセル初級) (商工観光課共催)	市 役 所	24	これから働こうとする女性	0
12.11	働く女性のスキルアップパソコン講座(エクセル関数) (商工観光課共催)	市 役 所	12	働いている・これから働こうとしている女性	—
3.5	女性向けパワーアップ講座「育児休業復帰に向けて自分を見つめ直してみませんか」 (社会教育課共催)	オンライン	10	市内在住・在勤在学の女性	—
3.8	知って「デートDV」	第六中学校	16	第六中学校3年生	—
3.10	ワークライフバランス講座「コロナ禍でのワーク・ライフ・バランス」 (青梅商工会議所共催)	オンライン	10	中小企業事業主および市民	—
3.11	知って「デートDV」	泉中学校	101	泉中学校3年生	—

なお、開催を予定していた以下の講座については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止した。

ア 男女平等参画啓発講座「ワーク・ライフ・バランス」(職員課共催)

対象 青梅市職員(1月19日)

イ 男女平等の視点からの防災講座

対象 市民(3月14日)

#### (2) パネル展示による啓発

男女平等参画に関するパネルを市役所・市民センター等に展示し、啓発を行った。

#### (3) 情報紙による啓発

男女平等情報紙を10月と3月に作成し、自治会加入全世帯へ配布するとともに、市内の公共施設等でも配布した。

#### (4) 青梅市男女平等推進計画

青梅市男女平等推進計画懇談会を開催し、第六次青梅市男女平等推進計画の進行管理を図った。

ア 懇談会開催状況

7月15日、8月17日および3月15日の3回開催した。

なお、すべての日程について、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン開催とした。

イ 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎加藤めぐみ	学識経験者		今井りえ子	民間団体の代表者	
○大野哲明	民間団体の代表者		天野典泰	公募委員	

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(5) 地域女性活躍推進事業

ア ビジネススクールの開催

企業現場における管理職候補者や将来のリーダーとなる女性社員を対象として、人材育成プログラムを展開するとともに、取組の成果を企業や市民に周知するための報告会を開催するなど、女性が活躍できる環境づくりをオンラインで行った。

(単位：人)

期日	内容	会場	延参加者	講師
9.22～1.12 (全7回)	女性のためのビジネススクール～女性の問題解決力が、企業を変える！～	オンライン	69	川口 佐和子 五十嵐 暁美 大江 栄 谷口 典子
2.16	成果報告会	オンライン	16	川口 佐和子 五十嵐 暁美 大江 栄 谷口 典子

イ 女性活躍推進講演会の開催

女性活躍の必要性や具体例を伝える講演会をオンラインで開催した。

(単位：人)

期日	内容	会場	延参加者	講師
8.26	女性活躍推進講演会 「働きやすさを重視したら、生産性アップ！行列のできる人気店へ」	オンライン	32	中村 朱美

ウ 女性活躍事例の紹介

市内企業にヒアリングを行い、身近な女性活躍の事例について、青梅商工会議所発行の「Newsおうめ」に掲載し、女性が活躍できる環境づくりに向けて啓発を行った。

4 青梅市民センター経費

(1) 施設利用状況

新型コロナウイルス感染拡大に伴い緊急事態宣言等が発令されたため、次の期間の施設貸出を中止した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

ア 4月27日から5月31日までの期間

市民センター全施設（体育館、会議室、和室、料理教室および多目的室）の終日（9時から22時まで）

(歳出 2 総務費)

イ 6月1日から9月30日までの期間  
市民センター全施設の19時30分から22時まで

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
体育館	1,963	12,779	3,040	64.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(2) 行事傷害補償制度

市民センターが主催する各種行事中や市民センター利用中の事故等による傷害を補償するため、公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

保険適用件数 0件

(3) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数(延べ)	参加人数(延べ)
青梅老壮大学 ※1	5.27～3.15	4	199
ウクレレを弾いてみよう!	10.10	1	9
青梅探訪うんちく講座&散歩～みんなの知らない永山～ (社会教育課共催)	11.13	1	27
たまぐーで青梅大祭『蔭祭』講演会	11.24	2	55
春休みだよ!たまぐーであそぼうよ! (社会教育課共催)	3.30	1	51

※1 青梅老壮大学 5月27日から7月11日までの期間、10月26日から12月13日までの期間および1月27日から3月14日までの期間の講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止(計5回)

5 長淵市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

市民センターの運営に地域の声を反映させるため、各市民センター(青梅市民センターを除く)において運営協議会を開催した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宇津木 順一	地域の市民団体等のうちから推薦された者		坂田 久雄	地域の市民団体等のうちから推薦された者	4.1 就任
○ 八木 慎一			細川 昭男		
山谷 敏之		4.1 就任	広瀬 善規		
高野 悠子			河邊 篤子	公募	
渡部 正夫			関塚 泰久		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,814	7,475	7,297	24.9
体育館	2,050	15,704	2,946	69.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
みんなのおはなし会 ※1	4.10～3.12	2	3
調布ことぶき大学 ※2	4.28～3.23	3	51
おはなし会 長淵文化祭特別企画	11.13	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	
長淵地区文化祭	11.13～11.14	—	260
親子マジック教室	12.19	1	12

※1 みんなのおはなし会 4月10日から12月11日までの期間および2月12日のおはなし会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止(計8回)

※2 調布ことぶき大学 5月26日から12月15日までの期間、2月16日の講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止(計8回)

## 6 大門市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 須田 保 宏	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1 就任	神 森 正	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 清 水 輝 英		4.1 就任	平 崎 一 美		
相 原 敏 治			武 藤 裕 代		
中 込 快 江			小 山 洋 一	公 募	
須 田 ヒロ子			菊 池 秀 美		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,586	13,170	8,714	29.7
体育館	2,144	18,987	3,060	70.1

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(歳出 2 総務費)

- (3) 行事傷害補償制度  
保険適用件数 0件

- (4) 市民センター事業 (単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
霞老壮大学 ※1	4.27～3.15	4	300
素敵なお庭造り教室	11.4	1	15
大門市民センター文化展	11.20～11.21	1	199
ふるさとまつり 2021	11.21	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	
クリスマスリース作り教室	12.2	1	15
苔玉作り教室	2.8	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	
地域散歩	3.20	1	12

※1 霞老壮大学 4月27日から6月8日までの期間、8月17日および9月14日、1月26日から3月15日までの期間の講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止(計8回)

## 7 梅郷市民センター経費

### (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 土方 功	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		吉田 英樹	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 原島 瑞夫			福泉 正人		
梅本 亘		4.1就任	古屋 悦子		
塩野 洋子			青木 健次	公 募	
井上 学			山田 建一		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

### (2) 施設利用状況 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,001	5,416	5,805	17.2
体育館	1,391	9,115	2,962	47.0

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

- (3) 行事傷害補償制度  
保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
梅郷ホテルウォッチング	—	新型コロナウイルス感染 拡大防止対策のため中止	
梅郷子ふれあい塾	—		
健康教室 (やさしいヨガ教室)	—		
梅郷地区総合文化祭	11. 14		

## 8 沢井市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 平岡 孝	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		舘小路 昌之	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 池田 房生			森田 智子		
金丸 典子			吉野 恵子		
樋口 学			伊東 力	公 募	
原嶋 利一			市川 久江		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,057	4,722	9,911	10.7
体育館	1,236	7,710	2,906	42.5

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
らくらく健康体操教室 ※1	4.13～3.8	7	175
ヨガ教室	3.6	1	9
うどん作り教室	9.19	新型コロナウイルス感染 拡大防止対策のため中止	
自然観察ハイキング	10.21		
三田地区総合文化祭	11.14		

※1 らくらく健康体操教室 4月13日から11月9日までの期間の教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止 (計13回)

(歳出 2 総務費)

9 小曾木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤博行	地域の市民団体等のうちから推薦された者	4.1就任	高山優子	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 下田光一			柳内タツ子		
新井博士		4.1就任	朱通茂子		
吉崎光一		4.1就任	宿谷信夫	公 募	
小野寺洋智			高山千恵		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	511	2,386	5,163	9.9
体育館	1,497	10,710	2,880	52.0

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数(延べ)	参加人数(延べ)
小曾木老壮大学	4.15～3.24	11	306
ジュニアリーダー講習会	6.5～8.7	3	99
手打ちうどん教室	7.2	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	
ジュニアキャンプ教室(成木市民センター共催)	7.17～7.18		
小曾木地区文化祭	11.13～11.14		
手打ちそば教室	12.3		

10 成木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤利保	地域の市民団体等のうちから推薦された者		野寄由美子	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 岩本正司		4.1就任	加藤芳章		
中村富男			木崎敬子		
中島邦彦			清水敬子	公 募	
白井敬子			池田亜希		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	844	3,929	5,658	14.9
体育館	1,175	7,883	2,904	40.5

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
成木地区文化祭	11.13~11.14	1	224
しめ縄リース教室(お正月飾り)	12.9	1	7
フラワーアレンジメント教室(お正月を彩る)	12.27	1	7
フラワーアレンジメント教室(春の花遊び)	2.28	1	7
子ども料理室	6.5	新型コロナウイルス感染 拡大防止対策のため中止	
ジュニアキャンプ教室(小曾木市民センター共催)	7.17~7.18		
夏休み子ども料理室	7.29		
栗の渋皮煮教室	9.17		
ハイキング教室	11.19		
ゆずジャム教室	11.25		
親子料理教室	12.5		
こんにゃく作り教室	12.16		
味噌作り教室	1.26		
ハイキング教室	3.10		
親子料理教室	3.13		

## 11 東青梅市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 誠	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		西山 亨	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 野村 欣史			池田 政次		
久保 仁美			豊田 奨		
栗原 久美子			富永 美保子	公 募	
井上 春美			田中 真紀		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(歳出 2 総務費)

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,441	13,957	5,779	42.2
体育館	2,146	18,129	3,168	67.7

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
東青梅老壮大学 ※1	4.22～3.10	8	364
ジュニアリーダー講習会	—	新型コロナウイルス感染 拡大防止対策のため中止	
東青梅市民センター コミュニティ文化祭	10.16～10.17		
心を整えるマインドフルネス教室 ～「気持ちイイ〇〇」を体験しよう!～	3.27	1	16

※1 東青梅老壮大学 5月27日、7月15日、8月23日、9月16日の講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止(計4回)

## 12 新町市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小花紀彦	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		木崎大賀	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任
○ 吉野康一			多田啓子		
高木博康			滝澤美江子		
清水唯人			古川彰子	公 募	
松澤義明		4.1就任	佐怒賀利子		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,897	16,264	7,321	39.6
体育館	2,220	18,433	3,022	73.5

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 3件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
おうめエコクラブ共催事業	—	新型コロナウイルス感染 拡大防止対策のため中止	
うどん作り体験教室	—		
新町末広町地区市民文化祭	11.13～11.14		
新町ウォーク（歴史講座）	—		
そば打ち体験教室	—		
新町ウォーク（野鳥講座）	—		
ジュニアリーダー講習会	—		

## 13 河辺市民センター経費

## (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 澁谷 章	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		波田野 英 嗣	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 加藤 久 夫			杉 本 美津江		
山 川 義 彰			川 杉 寿 む		
奥 山 忠 夫			石 山 靖 雄	公 募	
横 手 豊 治			仲 條 民 子		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人 員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	3,427	19,252	7,495	45.7
体育館	2,297	20,247	3,238	70.9

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

## (3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

## (4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
河辺のびのび健康体操※1	11.23～3.8	7	222
河辺老壮大学※2	4.20～3.15	11	435
河辺市民センター文化祭	10.23～10.24	新型コロナウイルス感染 拡大防止対策のため中止	

※1 河辺のびのび健康体操 4月13日から11月9日までの期間の教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止（計12回）

※2 河辺老壮大学 5月18日の講座および6月1日から6月3日の修学旅行は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止（計2回）

(歳出 2 総務費)

14 今井市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 宏 幸	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任	橋本 貴 志	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 山田 正 伸		4.1就任	久保田 都美子		
林田 恵 伸			吉田 一 重		
久保田 靖 典			湊 勲 男	公 募	
原田 裕美子			今久喜 寿		

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,309	13,354	7,145	32.3
体育館	2,115	14,864	2,894	73.1

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
センター文化展・ふるさと祭り	10.30～10.31	新型コロナウイルス感染 拡大防止対策のため中止	
市民ウォーキング	1.23		

15 集会施設設置費助成経費

集会施設設置等事業補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設または自治会掲示板に対し、次のとおり補助金を交付し、住民負担の軽減を図った。

(1) 集会施設

(単位：千円)

施設名	自治会名	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額	工事内容
塩船自治会館	塩船自治会	600	600	4/10	240	エアコン設置工事
成木8丁目自治会館	成木8丁目自治会	1,359	1,359	2/3	906	トイレ改修工事(水洗化)
天ヶ瀬町自治会館	天ヶ瀬町自治会	297	297	4/10	118	トイレ改修工事
日向和田2丁目自治会館	日向和田2丁目自治会	359	359	4/10	143	雨樋等補修工事
新町七・八・九丁目自治会館	新町七・八・九丁目自治会	624	624	4/10	249	1階タイルカーペット張替え工事
原今井会館	今井原今井自治会	244	244	4/10	97	自治会館施設用地の損壊の修復
東青梅2丁目第2自治会館	東青梅2丁目第2自治会	1,166	1,166	4/10	466	外壁・屋根・雨樋塗装工事
柚木町3丁目自治会館(築瀬分館)	柚木町3丁目自治会	994	994	4/10	397	エアコン設置・下水工事
駒木町自治会館	駒木町連合会自治会	199	199	4/10	79	網戸取付工事
河辺北自治会館	河辺北自治会	1,254	1,254	4/10	501	トイレ改修工事
河辺町4丁目自治会館	河辺町4丁目自治会	1,789	1,789	4/10	715	照明器具LED化・エアコン改修・畳替工事
梅郷3丁目自治会館	梅郷3丁目自治会	1,562	1,562	4/10	624	外壁・屋根塗装・一部雨樋交換工事
二俣尾2丁目自治会館	二俣尾2丁目自治会	2,295 2,636	2,295 2,636	1/2 4/10	1,000 1,054	耐震工事、外壁・エアコン改修工事
千ヶ瀬町連合会館	千ヶ瀬町連合自治会	4,675	4,675	4/10	1,870	消防用設備改修、エアコン更新工事
根ヶ布自治会館	根ヶ布自治会	160	160	4/10	64	雨戸改修工事
柚木町1丁目自治会館	柚木町1丁目自治会	678	678	4/10	271	トイレ改修工事
東青梅4丁目自治会館	東青梅4丁目自治会	222	222	4/10	88	1階ホールカーテン取付工事
七日市場自治会館	七日市場第二自治会	2,516	2,516	4/10	1,006	トイレ、廊下天井、外壁、屋根等修繕工事

(歳出 2 総務費)

施設名	自治会名	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額	工事内容
若草会館	河辺町8丁目自治会	572	572	4/10	228	トイレ洋式化工事
和田町会館	和田町自治会	1,489	1,489	4/10	595	畳替・空調改修工事
上町自治会館	上町自治会	414	414	4/10	165	畳替
御岳本町第2自治会館	御岳本町第2自治会	161	161	4/10	64	ベランダ手摺・階段等塗装工事
梅郷1・2丁目自治会館	梅郷1・2丁目自治会	2,954	2,954	4/10	1,181	屋根・屋上防水改修工事
大柳町自治会館	大柳町自治会	1,650	1,650	4/10	660	雨漏り修繕工事
八雲会館	藤橋第二自治会	1,482	1,482	4/10	592	床改修・防蟻工事
今寺公会堂	今寺西自治会	536	536	4/10	214	エアコン設備修繕
合 計		32,887	32,887		13,587	

(2) 自治会掲示板

(単位：枚、千円)

支会・自治会名	掲示板総数	修繕等掲示板数	総事業費	補助金交付額	工事内容
第1支会	54	6	79	79	カバー設置、住所表示版設置
第2支会	77	2	115	115	画板交換、新設
第3支会	70	4	184	184	撤去・新設、カバー設置・交換、移設
第4支会	44	2	37	37	画板交換
第5支会	45	4	146	146	画板交換、カバー設置、撤去・新設
第6支会	37	2	45	45	カバー設置、雨よけ設置
第7支会	27	1	6	6	撤去
第8支会	49	4	93	93	カバー設置
第9支会	28	1	10	10	画版交換等
第10支会	35	10	460	299	撤去・新設、画板交換、カバー設置等
第11支会	33	2	35	35	画板・カバー交換
小曾木5丁目	2	2	49	49	カバー設置
河辺都営住宅	2	2	221	200	撤去・新設
合 計	503	42	1,480	1,298	

16 市民センター施設整備経費

整備工事

(単位：千円)

市民センター名	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
小曾木	市民センター体育館スロープ設置工事	市民センター体育館スロープの設置工事	4,819	阿部建設(株)	12.3 ～3.10
合計			4,819		

○ オリンピック・パラリンピック費 ( 13,973,435円) [オリンピック・パラリンピック担当]

1 オリンピック・パラリンピック大会関連事業経費

(1) 東京2020オリンピック聖火リレーおよび東京2020パラリンピック採火イベント

オリンピック競技大会の開催に伴い、7月11日に、金剛寺前を出発し青梅市総合体育館に到着する、約4.5kmのルートでの聖火リレーの実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、東京都によって公道走行の中止が決定された。なお、当日は瑞穂ビューパークにてセレモニーが実施された。また、同日に特殊区間として御岳溪谷においてカヌーによる聖火リレーも予定していたが、中止となった。

パラリンピック競技大会の開催に伴い、御岳溪谷の清流と太陽光を用いて、「青梅の火」を採火し、採火式を市役所にて8月20日に開催した。

(2) 市内在住選手応援横断幕・祝勝横断幕の設置による気運醸成事業

カヌースラローム女子カヤックシングルに出場した矢澤亜希選手およびゴールボール女子に出場した若杉遥選手の応援横断幕を市役所テラスに設置した。また、若杉選手が銅メダルを獲得した際は祝勝横断幕を設置した。

(3) スポーツの体験等を通じたレガシー事業

パラスポーツへの理解・普及促進を目的とし、地域における継続的なパラスポーツの実施環境の整備を整えるため、ボッチャを中心とした体験会を開催した。

また、ブラインドサッカーの体験を通じ、ユニバーサルデザインの理解促進を目的とする出前講座を、11月9日から11月11日までの期間に小学校3校で実施した。

(4) 文化的側面でのレガシー事業

文化の祭典としての側面から、忍者アクションをテーマに、文化体験やワークショップを盛り込んだプログラムを身近な地域で実施する文化キャラバンを、11月27日および12月4日に今井市民センター体育館、友田小学校体育館、御岳交流センター、および文化交流センターの4か所で実施した。

(5) 大会レガシー物品

東京都が製作した大会マスコット像を譲り受け、青梅市総合体育館内に設置した。オリンピック聖火リレートーチ、オリンピック聖火リレー走者ユニフォームを購入し、大会マスコット像とともに展示した。

シティドレッシングの一部についてもレガシーとして市内の街路灯に設置した。

(歳出 2 総務費)

2 ホストタウン推進事業経費

ドイツチームのキャンプ誘致

ホストタウンであるドイツのカヌースラロームチームを誘致し、7月からの事前キャンプを計画していたが、チーム側から申し出があり中止となった。

○ 公共交通対策費 ( 218,467,639円) [都市整備部管理課]

1 公共交通対策経費

(1) 利用促進

「青梅市公共交通ガイド」を作成するなど、公共交通の利用促進に努めた。

(2) バス路線維持

ア 都営バス

昭和59年度から系統別収支欠損額を基礎とした公共負担を行い、その路線維持に努めた。

(単位：千円)

系 統 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
梅 70	32,268	0
梅 74	28,424	0
梅 76	21,360	0
梅 77	27,373	0
計	109,425	0

イ 西東京バス

平成12年度から「河辺駅北口～小作駅東口」路線について、公共負担による路線の維持に努めた。

(単位：千円)

路 線 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
河辺駅北口～小作駅東口	14,000	0

(3) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本協議会では、連続立体交差化に引き続き、複々線化等が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(4) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本協議会では、全構想路線が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(5) 公共交通協議会

ア 補助金

団 体 名	対 象 経 費	金 額
青梅市公共交通協議会	委員報償費、運営業務委託料等	5,103千円

イ 開催状況

開催月日	出席人員	主な協議事項
5.18	書面開催	1 令和3年度業務委託業者選定の審査結果 2 令和2年度決算および事業報告
9.27	15	1 公募委員の承認 2 青梅市公共交通協議会規約の一部改正 3 青梅市地域公共交通計画（仮称）の検討
1.12	13	1 令和3年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価 2 青梅市の公共交通に関する課題整理（一部） 3 市民参加型の公共交通利用促進策の提案
3.18	14	1 アンケート調査結果の速報値 2 公共交通のあり方 3 令和4年度事業計画および予算案

2 自転車総合対策経費

(1) 自転車等放置禁止区域内の指導および自転車等移動業務委託

自転車等放置禁止区域内に自転車・バイクが放置されることを防止するため、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場所	金額
自転車等放置禁止区域および自転車等移動業務委託	青梅駅・東青梅駅・河辺駅周辺	2,874千円

(2) 放置自転車等引渡しおよび整理業務委託

自転車等保管場所に移動した放置自転車等の引渡し業務および整理業務を公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場所	金額
放置自転車等引渡しおよび整理業務委託	自転車等保管場所	1,104千円

(3) 放置自転車等の移動

青梅駅、東青梅駅および河辺駅の放置禁止区域内の路上に放置されている自転車等を撤去し、駅周辺の環境整備を図った。

また、5月および10月の第38回駅前放置自転車クリーンキャンペーンにおいて、自転車等駐車場内に長期間放置されている自転車等を撤去し、場内の有効活用に努めた。

(単位：台)

撤去台数		引取台数		処分台数	
自転車	バイク	自転車	バイク	自転車	バイク
172	4	28	0	181	4

※ 「撤去」台数と「引取+処分」台数は、撤去・引取・処分の実施時期に年度間のずれがあるため、必ずしも一致しない。

(4) 引取者のない自転車等の処分

引取者のない処分対象自転車等については、自転車等112台を売却した。また、その他の自転車等は破砕処分した。

(歳出 2 総務費)

## (5) 駅前放置自転車整理委託

駅前の放置防止と自転車等駐車場内の整理を目的として、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場 所	金 額
駅前放置自転車整理委託	小作駅東口第1・第2・第3、 日向和田駅前自転車等駐車場	4,605千円

## (6) 有料自転車等駐車場

(単位：台、千円)

自転車等駐車場名称	所在地	設置年月日	建物構造	収容台数		指定管理者	管理運営委託料
				自転車	原付等		
東青梅駅北口	東青梅 2-14-9	H25. 4. 1	鉄骨造 地上2階建て	372	73	友輪(株)	11,408
東青梅駅南口	東青梅 1-6-8	R2. 7. 1	平面式 シェルター	252	54	友輪(株)	4,766
青梅駅	本町 163-1	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	1,039	186	友輪(株)	42,662
河辺駅北口	河辺町 5-29-39	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	2,430	163		
河辺駅南口	河辺町 5-29-40	H27. 4. 1	平面式 シェルター	704	195		

## (7) 電子マネー決済システム

一時利用総件数	電子マネー利用件数	利 用 率
64,457件	34,780件	54.0%

## (8) 市で管理する自転車等駐車場（無料）

(単位：㎡、台)

自転車等駐車場名称	所在地	設置年月日	面 積	収容台数
御 岳 駅 前	御岳本町310-1	S64. 1. 4	103.00	50
二 俣 尾 駅 前	二俣尾4-973-3	S61. 4. 1	77.57	65
日 向 和 田 駅 前	日向和田3-839	H15. 9. 24	225.00	195
宮 ノ 平 駅 前	日向和田2-169-1	H 7. 3. 28	71.15	61
小作駅東口第1	新町3-18-8	H 1. 4. 1	667.49	610
小作駅東口第2	新町3-9-6	H23. 11. 18	742.42	620
小作駅東口第3	新町3-10-17	H12. 4. 1	817.00	700



## 会計管理経費

一般会計および特別会計にかかる会計事務を所管した。

資金の運用については、別表資金運用状況のとおりである（特別会計については、各特別会計の項参照）。

## 1 青梅市公金取扱金融機関

## (1) 指定金融機関

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪府中央区備後町2丁目2番1号  
出納取扱店 東青梅支店 東京都青梅市東青梅2丁目17番地の4

## (2) 収納代理金融機関

株式会社 みずほ銀行以下16金融機関

## 2 令和3年度 一般会計歳入歳出および資金運用状況表

月 区分		4	5	6	7	8	9	10
		前月末残高(A)	—	2,622,172,061	3,472,129,472	4,352,431,639	2,588,901,192	3,463,790,859
収 入	歳入	1,920,195,089	3,376,645,429	9,092,062,869	1,946,241,999	3,829,508,611	4,676,436,488	1,717,962,086
	運用金	3,700,000,000		△3,700,000,000				2,500,000,000
	一時借入金							
	計(B)	5,620,195,089	3,376,645,429	5,392,062,869	1,946,241,999	3,829,508,611	4,676,436,488	4,217,962,086
支 出	歳出	2,995,841,028	2,526,688,018	4,511,860,702	3,709,772,446	2,954,618,944	5,503,307,212	5,590,893,593
	運用金	2,182,000		△100,000			100,000	
	計(C)	2,998,023,028	2,526,688,018	4,511,760,702	3,709,772,446	2,954,618,944	5,503,407,212	5,590,893,593
月末残高 (A) + (B) - (C)		2,622,172,061	3,472,129,472	4,352,431,639	2,588,901,192	3,463,790,859	2,636,820,135	1,263,888,628

(単位：円)

11	12	1	2	3	出納整理期間		計
					4	5	
1,263,888,628	2,919,150,367	4,032,870,756	3,593,377,058	2,890,332,491	4,551,745,886	3,274,831,234	
4,771,721,750	4,829,235,625	3,964,922,486	4,226,604,139	15,867,397,568	1,144,798,071	717,638,312	62,081,370,522
	2,500,000,000			△5,000,000,000			0
							0
4,771,721,750	7,329,235,625	3,964,922,486	4,226,604,139	10,867,397,568	1,144,798,071	717,638,312	(7) 62,081,370,522
3,116,460,011	6,215,569,236	4,404,416,184	4,929,648,706	9,205,971,673	2,423,853,223	526,562,490	58,615,463,466
	△54,000			12,500	△2,140,500		0
3,116,460,011	6,215,515,236	4,404,416,184	4,929,648,706	9,205,984,173	2,421,712,723	526,562,490	(i) 58,615,463,466
2,919,150,367	4,032,870,756	3,593,377,058	2,890,332,491	4,551,745,886	3,274,831,234	(v) 3,465,907,056	

翌年度繰越額 (ア) - (イ) = 3,465,907,056 (ウ)

(翌年度へ繰り越すべき財源 593,101,230)

(歳出 2 総務費)

徴 税 費

5 2 7 , 4 3 8 , 2 1 2 円

- 市民税等賦課管理費 ( 1 4 9 , 4 6 9 , 5 3 7 円) [市民税課]
- 資産税賦課管理費 ( 1 5 9 , 3 8 1 , 4 5 2 円) [資産税課]
- 収 納 管 理 費 ( 2 1 8 , 5 8 7 , 2 2 3 円) [収納課]

市税還付等経費

市税還付金および還付加算金

(単位：千円、件)

区 分	過 年 度 還 付 金						現年度還付金		計	
	本 税		還付加算金		延 滞 金		還付加算金			
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
市 民 税 都 民 税	16,054	441	4	(2)	0	(0)	0	0	16,058	441 (2)
法人市民税	21,159	162	94	(18)	0	(0)	5	4	21,258	166 (18)
固定資産税 都市計画税	17,647	67	3,366	(10)	3	(1)	0	0	21,016	67 (11)
軽自動車税	200	27	0	(0)	0	(0)	0	0	200	27 (0)
配当割額等 控除不足に よるもの	8,047	309	0	(0)	0	(0)	0	0	8,047	309 (0)
計	63,107	1,006	3,464	(30)	3	(1)	5	4	66,579	1,010 (31)

※ ( ) は本税件数の内数である。



戸籍住民基本台帳費

419,960,389円

○ 基本台帳費 ( 419,960,389円)

[市民課]

1 戸籍住民基本台帳経費

戸籍は、日本国民についてその親族的な身分関係を登録し、これを公証する公簿であり、住民基本台帳は、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する行政事務処理の基礎として印鑑登録等とともに重要な役割を担うものである。

(1) 戸籍住民記録受付状況

ア 諸証明・申請書件数

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
戸 籍 関 係	29,716	720	358	237	217	137
全部事項証明 ( 謄 本 )	27,234	629	315	221	200	114
個人事項証明 ( 抄 本 )	2,078	91	43	16	17	23
記載事項証明	58	0	0	0	0	0
受 理 証 明	309	0	0	0	0	0
年 齢 証 明	37	0	0	0	0	0
住 民 記 録	49,350	1,422	456	423	261	303
写 し 全 部	29,391	637	167	187	123	160
写 し 一 部	13,297	702	279	214	123	124
記載事項証明	1,360	66	9	17	13	9
戸籍の附票	5,139	17	1	5	2	10
閱 覧	103					
広 域 交 付 住 民 票	60					
印 鑑 関 係	30,258	1,462	534	485	344	230
登 録	4,012	70	22	17	9	
再 登 録	1,385	42	14	8	6	
引 替 交 付	3	0	0	0	0	
カ ー ド 交 換	9	1	1	0	0	
登 録 廃 止	4,439	48	14	9	8	
印鑑登録証明	20,410	1,301	483	451	321	230

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
53	170	55	358	81	252	1,638	33,992
43	141	51	288	66	190	1,159	30,651
10	29	4	68	15	62	479	2,935
0	0	0	0	0	0		58
0	0	0	2	0	0		311
0	0	0	0	0	0		37
336	722	268	1,995	545	1,133	11,300	68,514
163	304	138	909	322	522	11,130	61,348
158	381	123	1,014	201	579		
11	29	6	66	17	29		1,632
4	8	1	6	5	3	170	5,371
							103
							60
387	654	243	1,388	421	981	8,896	46,283
							4,130
							1,455
							3
							11
							4,518
387	654	243	1,388	421	981	8,896	36,166

(歳出 2 総 務 費)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
諸 証 明	2,379	26	11	9	1	8
身 分 証 明	1,048	24	10	9	1	7
不在住(籍)証明	136	2	1	0	0	1
自 動 車 臨 時 運 行 許 可	1,195					
埋火葬許可写し	0	0	0	0	0	
総 計	111,703	3,630	1,359	1,154	823	678

イ 地区別異動届出件数

(単位：件)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	計
出 生	568	34	6	3	0	611
死 亡	1,520	190	58	153	51	1,972
転 入	3,321	215	62	111	26	3,735
転 出	3,097	198	64	66	22	3,447
転 居	1,806	137	31	49	12	2,035
変 更	965	95	37	32	19	1,148
通 知	3,056	198	66	64	22	3,406
職 権 修 正	1,434	109	30	28	16	1,617
計	15,767	1,176	354	506	168	17,971

※ 異動届出の件数は、地区別異動件数

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
3	8	4	35	4	25		2,513
3	8	4	35	4	25		1,178
0	0	0	0	0	0		140
							1,195
							0
779	1,554	570	3,776	1,051	2,391	21,834	151,302

(歳出 2 総 務 費)

## (2) 戸籍事務

## ア 戸籍事件表（取扱件数）

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
出 生	873	617	394	223	256								
国 籍 留 保	19	1	1		18								
認 知	23	14	12	2	9								
養 子 縁 組	103	51	50	1	52								
養 子 離 縁	38	28	28		10								
法 7 3 条 の 2 6 9 条 の 2	4	2	2		2								
婚 姻	1,104	359	300	59	745								
離 婚	309	190	167	23	119								
法 7 7 条 の 2 7 5 条 の 2	135	96	92	4	39								
親権・ 未成年者 の後見 ・ 後見 監督	届 出	7	5	5	2								
	嘱 甲類審判の 確 定	5	5	5									
	託 審判前 保 全 処 分												
死 亡	2,298	2,104	1,132	972	194								
失 踪	3	3		3									
復 氏	1				1								
姻 族 関 係 終 了	4	4	4										
相 続 人 廃 除	1	1		1									
入 籍	224	144	130	14	80								
分 籍	23	11	10	1	12								

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
								873	617	394	223	256
								19	1	1		18
								23	14	12	2	9
								103	51	50	1	52
								38	28	28		10
								4	2	2		2
								1,104	359	300	59	745
								309	190	167	23	119
								135	96	92	4	39
								7	5	5		2
								5	5	5		
								2,298	2,104	1,132	972	194
								3	3		3	
								1				1
								4	4	4		
								1	1		1	
								224	144	130	14	80
								23	11	10	1	12

(歳出 2 総 務 費)

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
国 籍 取 得	2	1		1	1								
帰 化	12	11	11		1								
国 籍 喪 失	1				1								
国 籍 選 択	8	6	5	1	2								
外国国籍喪失													
氏 の 変 更	法107条 1項	12	12	11	1								
	2項	3	2	2		1							
	3項	2	1		1	1							
	4項												
	計	17	15	13	2	2							
名 の 変 更	4	3	2	1	1								
転 籍	631	429	427	2	202	8	8	8		2	2	2	
就 籍													
訂 正 ・ 更 正	市 長 職 権	50	50	50									
	法 2 4 条 2 項	1	1	1									
	法 1 1 3 条 等	1	1	1									
	法 1 1 6 条	8	7	7		1							
	続柄の記載 更正 (嘱託)												
	続柄の記載 更正 (申出)	2	2	2									
	計	62	61	61		1							
追 完	2	2		2									
そ の 他	17	14	9	5	3								
不 受 理 申 出	26	18	17	1	8								
計	5,956	4,195	2,877	1,318	1,761	8	8	8		2	2	2	

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合計				
総数	届出			総数	届出			総数	届出			他市町村から送付
	計	本籍人	非本籍人		計	本籍人	非本籍人		計	本籍人	非本籍人	
								2	1		1	1
								12	11	11		1
								1				1
								8	6	5	1	2
								12	12	11	1	
								3	2	2		1
								2	1		1	1
								17	15	13	2	2
								4	3	2	1	1
1	1	1						642	440	438	2	202
								50	50	50		
								1	1	1		
								1	1	1		
								8	7	7		1
								2	2	2		
								62	61	61		1
								2	2		2	
								17	14	9	5	3
								26	18	17	1	8
1	1	1						5,967	4,206	2,888	1,318	1,761

(歳出 2 総務費)

## イ 新戸籍編製等の調査

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	法違反通知	戸籍の再製完 補	そ の 他	計
件数	840	834	23	0	5	1,702

## ウ 本籍および本籍人口

本 籍 数	本 籍 人 口
49,618 戸	120,609 人

## エ 人口動態統計調査

(単位：件)

区 分	出 生	婚 姻	離 婚	死 亡	死 産
男	313	—	—	1,102	4
女	326	—	—	978	0
性 別 不 詳	—	—	—	1	1
計	639	364	190	2,081	5

## (3) 住民基本台帳事務

## ア 世帯と人口

月 別	本 庁		梅 郷		沢 井	
	世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
4 月	55,006	113,278	4,702	10,147	1,572	3,250
5 月	55,064	113,253	4,703	10,135	1,563	3,234
6 月	55,078	113,200	4,701	10,133	1,563	3,225
7 月	55,084	113,117	4,705	10,128	1,568	3,229
8 月	55,089	113,036	4,715	10,127	1,568	3,221
9 月	55,090	112,964	4,716	10,118	1,571	3,225
10月	55,163	112,969	4,714	10,110	1,567	3,220
11月	55,255	112,970	4,711	10,104	1,566	3,217
12月	55,263	112,923	4,712	10,092	1,570	3,218
1 月	55,304	112,916	4,717	10,082	1,571	3,215
2 月	55,309	112,838	4,715	10,051	1,563	3,200
3 月	55,420	112,893	4,698	10,026	1,564	3,197
3 月 末 日	55,490	112,777	4,709	10,014	1,558	3,183
年間の増減	484	△501	7	△133	△14	△67

(各月 1 日現在、単位：世帯、人)

小 會 木		成 木		計	
世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
1,910	3,400	844	1,586	64,034	131,661
1,911	3,400	846	1,588	64,087	131,610
1,911	3,397	845	1,585	64,098	131,540
1,904	3,384	841	1,581	64,102	131,439
1,904	3,379	839	1,577	64,115	131,340
1,899	3,372	838	1,574	64,114	131,253
1,905	3,372	837	1,571	64,186	131,242
1,902	3,361	835	1,568	64,269	131,220
1,903	3,356	835	1,565	64,283	131,154
1,896	3,347	836	1,564	64,324	131,124
1,889	3,343	833	1,557	64,309	130,989
1,815	3,265	831	1,551	64,328	130,932
1,803	3,246	826	1,542	64,386	130,762
△107	△154	△18	△44	352	△899

(歳出 2 総務費)

イ 移動人口調査（4月1日～3月31日）

月 別		本 庁				梅 郷				沢 井			
		転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡
4月	件数	329	307	53	118	15	22	7	15	3	5	0	6
	人員	418	376	53	118	18	26	7	15	3	5	0	6
5月	件数	227	224	50	114	18	10	0	14	6	3	2	7
	人員	287	279	52	114	23	14	0	14	7	5	2	7
6月	件数	234	260	44	102	17	13	3	12	5	3	0	3
	人員	288	310	44	102	20	14	3	12	10	3	0	3
7月	件数	227	266	55	105	29	14	3	15	2	1	0	2
	人員	281	321	55	105	36	16	3	15	2	1	0	2
8月	件数	220	231	41	113	19	19	6	10	7	5	1	3
	人員	270	269	41	113	26	26	6	10	7	5	1	3
9月	件数	262	203	51	129	15	22	2	10	4	2	0	4
	人員	316	222	51	129	25	24	2	10	4	2	0	4
10月	件数	323	226	37	139	13	11	4	12	5	8	0	4
	人員	386	282	39	139	15	12	4	12	8	11	0	4
11月	件数	252	222	57	129	17	18	3	21	5	4	1	2
	人員	309	268	57	129	18	20	3	21	5	4	1	2
12月	件数	240	198	38	91	23	14	0	17	9	3	0	9
	人員	293	244	38	91	29	17	0	17	12	3	0	9
1月	件数	241	209	48	168	8	9	0	20	4	8	1	8
	人員	302	255	48	168	9	13	0	20	4	8	1	8
2月	件数	275	213	43	141	16	14	1	28	3	5	0	3
	人員	329	245	43	141	18	17	1	28	4	5	0	3
3月	件数	491	538	51	171	25	32	5	16	9	17	1	7
	人員	641	646	51	171	39	38	5	16	11	17	1	7
計	件数	3,321	3,097	568	1,520	215	198	34	190	62	64	6	58
	人員	4,120	3,717	572	1,520	276	237	34	190	77	69	6	58

(単位：件、人)

小 會 木				成 木				計			
転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡
12	6	0	10	4	2	0	1	363	342	60	150
15	6	0	10	4	2	0	1	458	415	60	150
12	6	0	12	1	0	0	4	264	243	52	151
15	6	0	12	1	0	0	4	333	304	54	151
5	6	0	16	3	3	0	4	264	285	47	137
5	6	0	16	3	3	0	4	326	336	47	137
8	3	0	11	3	2	0	5	269	286	58	138
8	4	0	11	3	2	0	5	330	344	58	138
12	5	0	14	1	1	0	2	259	261	48	142
12	5	0	14	1	1	0	2	316	306	48	142
9	5	0	12	2	2	0	5	292	234	53	160
11	5	0	12	3	2	0	5	359	255	53	160
8	2	0	14	2	1	0	3	351	248	41	172
8	2	0	14	2	1	0	3	419	308	43	172
14	4	1	16	2	2	0	3	290	250	62	171
14	4	1	16	2	2	0	3	348	298	62	171
6	8	1	13	4	1	0	4	282	224	39	134
6	8	1	13	5	1	0	4	345	273	39	134
7	6	0	8	2	3	0	9	262	235	49	213
10	6	0	8	2	3	0	9	327	285	49	213
9	5	1	11	1	1	0	3	304	238	45	186
9	7	1	11	1	2	0	3	361	276	45	186
9	10	0	16	1	4	0	8	535	601	57	218
10	12	0	16	4	4	0	8	705	717	57	218
111	66	3	153	26	22	0	51	3,735	3,447	611	1,972
123	71	3	153	31	23	0	51	4,627	4,117	615	1,972

(歳出 2 総務費)

ウ 年齢別および男女別人口

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
歳				歳			
0~4	3,459	1,754	1,705	28	1,147	619	528
0	587	289	298	29	1,128	615	513
1	680	344	336	30~34	5,814	3,142	2,672
2	709	358	351	30	1,058	581	477
3	682	349	333	31	1,149	622	527
4	801	414	387	32	1,144	614	530
5~9	4,518	2,327	2,191	33	1,212	649	563
5	864	440	424	34	1,251	676	575
6	859	452	407	35~39	6,650	3,500	3,150
7	922	452	470	35	1,261	696	565
8	914	485	429	36	1,221	639	582
9	959	498	461	37	1,344	709	635
10~14	5,299	2,707	2,592	38	1,463	751	712
10	957	503	454	39	1,361	705	656
11	992	503	489	40~44	7,866	4,118	3,748
12	1,127	593	534	40	1,441	760	681
13	1,103	546	557	41	1,587	855	732
14	1,120	562	558	42	1,563	804	759
15~19	5,858	3,014	2,844	43	1,603	826	777
15	1,131	574	557	44	1,672	873	799
16	1,058	542	516	45~49	10,278	5,422	4,856
17	1,220	617	603	45	1,758	917	841
18	1,202	632	570	46	1,881	999	882
19	1,247	649	598	47	2,143	1,094	1,049
20~24	6,440	3,448	2,992	48	2,197	1,160	1,037
20	1,286	680	606	49	2,299	1,252	1,047
21	1,373	742	631	50~54	10,583	5,571	5,012
22	1,255	709	546	50	2,135	1,135	1,000
23	1,307	688	619	51	2,125	1,117	1,008
24	1,219	629	590	52	2,032	1,087	945
25~29	5,894	3,235	2,659	53	2,054	1,087	967
25	1,238	675	563	54	2,237	1,145	1,092
26	1,132	617	515	55~59	9,040	4,721	4,319
27	1,249	709	540	55	1,480	794	686

(令和4年1月1日現在、単位：人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
56	2,042	1,045	997	81	1,359	637	722
57	1,939	1,003	936	82	1,187	525	662
58	1,836	971	865	83	1,045	432	613
59	1,743	908	835	84	1,079	449	630
60～64	8,347	4,318	4,029	85～89	3,892	1,486	2,406
60	1,697	860	837	85	948	392	556
61	1,740	940	800	86	921	364	557
62	1,647	844	803	87	743	303	440
63	1,639	862	777	88	673	223	450
64	1,624	812	812	89	607	204	403
65～69	8,999	4,527	4,472	90～94	1,794	462	1,332
65	1,646	832	814	90	502	149	353
66	1,736	866	870	91	423	114	309
67	1,754	871	883	92	326	79	247
68	1,761	901	860	93	290	66	224
69	2,102	1,057	1,045	94	253	54	199
70～74	11,310	5,448	5,862	95～99	533	104	429
70	2,128	1,066	1,062	95	208	44	164
71	2,135	1,057	1,078	96	140	28	112
72	2,405	1,137	1,268	97	90	16	74
73	2,309	1,106	1,203	98	52	9	43
74	2,333	1,082	1,251	99	43	7	36
75～79	8,225	3,771	4,454	100～	87	7	80
75	1,502	697	805	100	39	6	33
76	1,386	648	738	101	18	0	18
77	1,798	805	993	102	13	1	12
78	1,828	821	1,007	103	9	0	9
79	1,711	800	911	104以上	8	0	8
80～84	6,237	2,764	3,473	不詳者	1	0	1
80	1,567	721	846	総 計	131,124	65,846	65,278

(歳出 2 総 務 費)

エ 町丁別世帯数および男女別人口

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
総 数	64,324	131,124	65,846	65,278	長 淵 5	528	1,030	496	534
東青梅 1	490	905	418	487	長 淵 6	215	445	211	234
東青梅 2	828	1,541	763	778	長 淵 7	493	909	489	420
東青梅 3	1,133	2,179	1,080	1,099	長 淵 8	281	580	296	284
東青梅 4	772	1,303	649	654	長 淵 9	4	8	4	4
東青梅 5	1,038	1,926	929	997	友田町 1	308	605	310	295
東青梅 6	401	819	434	385	友田町 2	333	591	302	289
計	4,662	8,673	4,273	4,400	友田町 3	334	725	374	351
勝 沼 1	265	568	269	299	友田町 4	315	718	365	353
勝 沼 2	362	712	341	371	友田町 5	314	691	348	343
勝 沼 3	290	641	332	309	河辺町 1	816	1,669	825	844
西分町 1	147	281	144	137	河辺町 2	312	655	344	311
西分町 2	106	180	94	86	河辺町 3	237	507	254	253
西分町 3	135	323	150	173	河辺町 4	768	1,370	690	680
住 江 町	277	514	251	263	河辺町 5	770	1,459	731	728
本 町	432	828	411	417	河辺町 6	1,252	2,494	1,241	1,253
仲 町	207	390	194	196	河辺町 7	1,148	2,136	1,033	1,103
上 町	126	223	105	118	河辺町 8	819	1,568	841	727
森 下 町	176	390	196	194	河辺町 9	964	1,717	808	909
裏 宿 町	415	823	394	429	河辺町 10	959	1,554	789	765
天ヶ瀬町	506	1,037	522	515	千ヶ瀬町 1	665	1,358	681	677
滝ノ上町	310	563	280	283	千ヶ瀬町 2	560	1,155	582	573
大 柳 町	507	994	495	499	千ヶ瀬町 3	420	916	504	412
日向和田 1	201	397	193	204	千ヶ瀬町 4	493	886	475	411
日向和田 2	248	511	249	262	千ヶ瀬町 5	540	1,091	556	535
日向和田 3	314	720	364	356	千ヶ瀬町 6	381	778	372	406
計	5,024	10,095	4,984	5,111	計	17,703	34,915	17,540	17,375
駒木町 1	235	516	259	257	根ヶ布 1	389	776	383	393
駒木町 2	364	727	372	355	根ヶ布 2	769	1,364	615	749
駒木町 3	211	499	238	261	吹 上	591	1,278	633	645
長 淵 1	718	1,342	671	671	大 門 1	835	1,800	930	870
長 淵 2	742	1,625	816	809	大 門 2	331	780	378	402
長 淵 3	398	934	477	457	大 門 3	748	1,753	859	894
長 淵 4	806	1,657	786	871	塩 船	462	951	431	520

(令和4年1月1日現在、単位：人)

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
谷 野	485	1,078	534	544	野上町 4	804	1,547	784	763
木野下 1	273	626	313	313	計	27,915	59,233	30,053	29,180
木野下 2	273	673	342	331	小 計	55,304	112,916	56,850	56,066
今 寺 1	624	1,636	832	804	畑 中 1	348	740	392	348
今 寺 2	162	439	220	219	畑 中 2	403	852	419	433
今 寺 3	387	962	518	444	畑 中 3	463	993	502	491
今 寺 4	625	1,476	760	716	和田町 1	209	444	227	217
今 寺 5	542	1,320	652	668	和田町 2	288	600	291	309
新 町 1	1,221	2,687	1,359	1,328	梅 郷 1	181	439	221	218
新 町 2	868	1,813	961	852	梅 郷 2	206	471	218	253
新 町 3	1,548	3,084	1,612	1,472	梅 郷 3	186	403	199	204
新 町 4	731	1,538	771	767	梅 郷 4	227	495	254	241
新 町 5	1,300	2,966	1,566	1,400	梅 郷 5	533	1,251	603	648
新 町 6	99	237	122	115	梅 郷 6	573	1,216	636	580
新 町 7	1,286	2,973	1,556	1,417	柚木町 1	359	787	396	391
新 町 8	624	1,380	731	649	柚木町 2	517	921	392	529
新 町 9	1,334	2,499	1,378	1,121	柚木町 3	224	470	252	218
末広町 1	113	204	97	107	小 計	4,717	10,082	5,002	5,080
末広町 2	523	1,065	543	522	二俣尾 1	93	191	98	93
藤 橋 1	186	389	189	200	二俣尾 2	333	727	366	361
藤 橋 2	1,065	2,467	1,263	1,204	二俣尾 3	294	638	311	327
藤 橋 3	386	821	401	420	二俣尾 4	127	241	117	124
今 井 1	1,404	2,927	1,451	1,476	二俣尾 5	90	201	105	96
今 井 2	1,082	2,217	1,081	1,136	沢 井 1	86	140	68	72
今 井 3	874	1,844	935	909	沢 井 2	112	231	119	112
今 井 4	0	0	0	0	沢 井 3	124	223	116	107
今 井 5	169	193	53	140	御岳本町	159	304	140	164
師岡町 1	347	774	397	377	御 岳 1	49	79	40	39
師岡町 2	780	1,708	852	856	御 岳 2	64	116	60	56
師岡町 3	607	1,147	600	547	御 岳 山	40	124	57	67
師岡町 4	460	808	404	404	小 計	1,571	3,215	1,597	1,618
野上町 1	344	775	405	370	富 岡 1	303	471	224	247
野上町 2	676	1,383	685	698	富 岡 2	85	167	88	79
野上町 3	1,588	2,875	1,457	1,418	富 岡 3	184	280	149	131

(歳出 2 総 務 費)

(令和4年1月1日現在、単位：人)

地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口			地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
小曾木 1	98	198	97	101	成 木 1	204	366	157	209
小曾木 2	45	99	47	52	成 木 2	212	369	208	161
小曾木 3	173	368	179	189	成 木 3	102	216	111	105
小曾木 4	217	362	152	210	成 木 4	51	92	44	48
小曾木 5	73	156	74	82	成 木 5	78	139	69	70
黒 沢 1	250	384	173	211	成 木 6	37	78	41	37
黒 沢 2	243	501	258	243	成 木 7	64	132	67	65
黒 沢 3	225	361	162	199	成 木 8	88	172	97	75
小 計	1,896	3,347	1,603	1,744	小 計	836	1,564	794	770

(4) 主要外国人国籍別人口

(令和4年1月1日現在、単位：人)

区 分	中 国	フィリピン	ベトナム	韓 国 または 朝 鮮	ペルー	米 国	タ イ	そ の 他	計
人 口	400	443	362	207	173	63	56	333	2,037
世 帯	138	138	282	106	67	17	13	174	935

(5) 戸籍証明書広域交付事務

(単位：件)

受 託 分			計	委 託 分			計
福生市	羽村市	瑞穂町		福生市	羽村市	瑞穂町	
112	134	54	300	95	172	96	363

受託分：他市町の証明書を交付した分

委託分：他市町へ証明書を送付した分

(6) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

事 業 名	予 算 額	3 年度支払額	翌年度繰越額	計
住民記録システムプログラム開発委託	6,600	0	6,600	6,600

## 2 個人番号カード交付事務経費

令和3年度マイナンバーカード交付件数 17,134件

(令和3年度までの通算交付件数 61,812件)

選 挙 費

138,930,150円

○ 選 挙 費 ( 138,930,150円) [選挙管理委員会事務局]

本年度は、任期満了に伴う東京都議会議員選挙を7月4日に執行した。選挙の執行に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し、選挙人、投・開票管理者、同立会人、同事務従事者の安全・安心を最優先に取り組んだ。

なお、投票率については、38.98パーセントで、前回は11.84ポイント下回った。

また、解散に伴い衆議院議員総選挙を10月31日に執行した。投票率については、55.18パーセントで、前回は1.29ポイント上回った。

選挙時啓発については、パンフレットの自治会回覧やホームページ等により、選挙に対する意識の高揚を図った。

### 1 選挙管理委員会経費

#### (1) 選挙管理委員会委員および補充員

##### ア 選挙管理委員会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 川 鍋 信 夫		久 保 豊 治	
○ 根 本 太 夫		山 下 秀 明	

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

##### イ 補充員

順位	氏 名	備 考	順位	氏 名	備 考
1	桑 原 顯 正		3	小 田 明 文	
2	遠 藤 尚 利		4	村 上 裕 美	

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日

(2) 選挙管理委員会開催数 20回

#### (3) 各種会議

全国市区選挙管理委員会連合会、東京都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会をはじめ各種会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環により、中止またはオンラインとなった。

(歳出 2 総 務 費)

## (4) 選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	4 . 3 . 1 登 録 者 (A)			3 . 3 . 1 登 録 者 (B)			増△減(A) - (B)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区	1,653	1,736	3,389	1,693	1,775	3,468	△40	△39	△79
第2投票区	1,174	1,212	2,386	1,199	1,229	2,428	△25	△17	△42
第3投票区	3,407	3,547	6,954	3,452	3,610	7,062	△45	△63	△108
第4投票区	4,525	4,496	9,021	4,515	4,490	9,005	10	6	16
第5投票区	2,438	2,193	4,631	2,448	2,226	4,674	△10	△33	△43
第6投票区	2,173	2,354	4,527	2,170	2,379	4,549	3	△25	△22
第7投票区	2,784	2,634	5,418	2,807	2,662	5,469	△23	△28	△51
第8投票区	3,570	3,520	7,090	3,567	3,543	7,110	3	△23	△20
第9投票区	1,440	1,402	2,842	1,457	1,405	2,862	△17	△3	△20
第10投票区	3,650	3,738	7,388	3,678	3,785	7,463	△28	△47	△75
第11投票区	750	769	1,519	758	783	1,541	△8	△14	△22
第12投票区	707	758	1,465	729	750	1,479	△22	8	△14
第13投票区	1,155	1,114	2,269	1,158	1,127	2,285	△3	△13	△16
第14投票区	2,269	2,251	4,520	2,285	2,275	4,560	△16	△24	△40
第15投票区	904	1,020	1,924	919	1,042	1,961	△15	△22	△37
第16投票区	789	810	1,599	785	812	1,597	4	△2	2
第17投票区	97	90	187	99	95	194	△2	△5	△7
第18投票区	271	258	529	280	264	544	△9	△6	△15
第19投票区	225	242	467	240	254	494	△15	△12	△27
第20投票区	47	54	101	49	53	102	△2	1	△1
第21投票区	435	435	870	442	437	879	△7	△2	△9
第22投票区	499	569	1,068	509	584	1,093	△10	△15	△25
第23投票区	530	549	1,079	552	614	1,166	△22	△65	△87
第24投票区	405	407	812	409	411	820	△4	△4	△8
第25投票区	254	242	496	193	179	372	61	63	124
第26投票区	63	61	124	66	61	127	△3	0	△3
旧第27投票区	—	—	—	76	63	139	皆減	皆減	皆減
第27投票区	1,806	1,982	3,788	1,829	1,942	3,771	△23	40	17
第28投票区	3,594	3,109	6,703	3,474	3,077	6,551	120	32	152
第29投票区	2,519	2,489	5,008	2,545	2,463	5,008	△26	26	0
第30投票区	2,198	2,101	4,299	2,211	2,135	4,346	△13	△34	△47
第31投票区	2,754	2,739	5,493	2,732	2,712	5,444	22	27	49
第32投票区	2,344	2,309	4,653	2,356	2,310	4,666	△12	△1	△13
第33投票区	3,019	2,740	5,759	2,999	2,730	5,729	20	10	30
第34投票区	2,113	2,123	4,236	2,126	2,155	4,281	△13	△32	△45
合 計	56,561	56,053	112,614	56,807	56,432	113,239	△246	△379	△625

※ 旧第27投票区は、第25投票区と統合した。

## (5) 在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	4 . 3 . 31 現 在 (A)	3 . 3 . 31 現 在 (B)	増 △ 減 (A) - (B)
男	34	32	2
女	54	51	3
合 計	88	83	5

## (6) 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律第21条の規定による裁判員候補者予定者の選定を9月14日に行った。

人数 143人

## (7) 検察審査員候補者の選定

検察審査会法第10条の規定による検察審査員候補者の選定を9月14日に行った。

群 別	第 1 群	第 2 群	第 3 群	第 4 群
人 数	3人	3人	3人	4人

## 2 選挙常時啓発経費

## (1) 政治家の寄附禁止

広報おうめや市ホームページへ記事を掲載し、「寄附は禁止」パンフレットの回覧を自治会へ依頼する等、政治家の寄附禁止について広く市民に周知した。

## (2) 常時啓発および新有権者への啓発

市内小中学校等に明るい選挙ポスターコンクールの作品募集について協力を依頼したところ、市内の小中学生から192点の応募があり、このうち6点を入選作品として選考し、東京都審査へ推薦したほか、市役所玄関ホールにおいて青梅市審査入選作品の展示を行い、選挙意識の啓発を図った。

新有権者に対しては、選挙権年齢に達した誕生日にバースデーカードや選挙のしおり等を送り、有権者としての意識を喚起した。また、主権者教育関連では、市内高等学校からの要望により選挙出前授業を1回、203人の生徒を対象に実施した。

## (3) 選挙啓発キャラクターの活用

選挙啓発キャラクター「おうめいすいくん」について、啓発用物資やバースデーカードのデザインに活用した。

## (4) 明るい選挙推進協議会等の開催

明るい選挙推進協議会役員会 2回

明るい選挙推進協議会 0回

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環により、開催を取りやめた。

(歳出 2 総 務 費)

### 3 衆議院議員選挙執行経費

#### (1) 衆議院議員選挙

ア 公示日 10月19日(火)

イ 投票日 10月31日(日)

#### ウ 投票結果

(単位：人、%)

区分	男女別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
小選挙区選出	男	56,487 (34)	31,156 (9)	25,331 (25)	55.16 (26.47)
	女	56,084 (51)	30,957 (8)	25,127 (43)	55.20 (15.69)
	計	112,571 (85)	62,113 (17)	50,458 (68)	55.18 (20.00)
比例代表選出	男	56,487 (34)	31,151 (9)	25,336 (25)	55.15 (26.47)
	女	56,084 (51)	30,952 (8)	25,132 (43)	55.19 (15.69)
	計	112,571 (85)	62,103 (17)	50,468 (68)	55.17 (20.00)

※ ( ) 内は、在外投票内数

#### エ 開票結果

(単位：票、%)

区分	投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
小選挙区選出	62,113	60,738	1,375	2.21
比例代表選出	62,099	60,357	1,742	2.81

#### オ 候補者別・政党別得票数

##### (7) 小選挙区選出(東京都第25区)(候補者2人)

(単位：票)

区分	候補者氏名	候補者届出政党	青梅市得票数	得票総数
	島田幸成	立憲民主党	23,492	89,991
当選	井上信治	自由民主党	37,246	131,430

##### (イ) 比例代表選出(東京都)

(単位：票、人)

名簿届出政党等の名称	青梅市得票数	得票総数	当選人数
自由民主党	20,781	2,000,084	6
社会民主党	905	92,995	0
国民民主党	2,137.203	306,179.757	0
日本維新の会	5,573	858,577	2
日本第一党	259	33,661	0
れいわ新選組	2,974	360,387	1
公明党	8,092	715,450	2
新党やまと	137	16,970	0
日本共産党	5,737	670,340	2
立憲民主党	12,967.796	1,293,281.168	4
政権交代によるコロナ対策強化新党	81	6,620	0
NHKと裁判してる党 弁護士法72条違反で	713	92,353	0

(2) 最高裁判所裁判官国民審査

ア 投票日 10月31日(日)

イ 投票結果 (単位:人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	56,453	31,070	25,383	55.04
女	56,033	30,875	25,158	55.10
計	112,486	61,945	50,541	55.07

ウ 開票結果 (単位:票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
61,926	60,306	1,620	2.62

エ 審査に付される裁判官の罷免を可とする投票の数、罷免を可としない投票の数 (単位:票)

氏 名	罷免を可とする投票の数	罷免を可としない投票の数
深山卓也	5,488	54,818
岡正晶	4,503	55,803
宇賀克也	4,740	55,566
堺徹	4,527	55,779
林道晴	5,368	54,938
岡村和美	5,219	55,087
三浦守	4,803	55,503
草野耕一	4,796	55,510
渡邊恵理子	4,436	55,870
安浪亮介	4,366	55,940
長嶺安政	5,091	55,215

4 都議会議員選挙執行経費

(1) 告示日 6月25日(金)

(2) 投票日 7月4日(日)

(3) 投票結果 (単位:人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	56,253	21,983	34,270	39.08
女	55,970	21,759	34,211	38.88
計	112,223	43,742	68,481	38.98

(4) 開票結果 (単位:票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
43,742	42,389	1,353	3.09

(歳出 2 総務費)

## (5) 候補者別得票数 (候補者 2 人)

(単位: 票)

区 分	候 補 者 氏 名	党 派 名	得 票 数
	山 崎 勝	自 由 民 主 党	16,045
当 選	森 村 たかゆき	都 民 フ ァ ー ス ト の 会	26,344

## 統計調査費

20,331,022円

- 統計調査費 ( 20,331,022円) [総務契約課・  
子育て推進課・  
都市整備部管理課]

令和3年度は、経済センサス - 活動調査以下3件の基幹統計調査を実施した。

## 1 経済センサス - 活動調査経費

## 経済センサス - 活動調査実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客 体の選 定	調査周 期
	調 査 員	指 導 員				
10.1	55	5	事業所	4,566	全 数	5 年

## 2 学校基本調査経費

## 学校基本調査実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客 体の選 定	調査周 期
	調 査 員	指 導 員				
5.1	-	-	公立の小・中学校、私立 幼稚園および各種学校	36	全 数	毎 年

## 3 建設工事統計調査経費

## 建設工事統計調査実施状況

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調査客 体の選 定	調査周 期
	調 査 員	指 導 員				
毎月	-	-	建設業の事業所	60	4	毎 年
7.1	-	-	建設業の事業所	60	全 数	毎 年

監 査 委 員 費

36,066,238円

○ 監 査 委 員 費

( 36,066,238円)

[監査事務局]

監査委員経費

1 青梅市監査委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 山 崎 定 利	識 見 を 有 す る 者	
鴻 井 伸 二	市 議 会 議 員	5.17退任
野 島 資 雄	市 議 会 議 員	5.18就任

任期： 識見を有する者 平成30年12月22日～令和4年12月21日 ◎は代表監査委員  
市議会議員 令和3年5月18日～令和5年4月30日

2 例月出納検査

一般会計・特別会計および公営企業会計の現金出納検査を次のとおり実施した。

検 査 日	検 査 対 象 月	検 査 日	検 査 対 象 月
4.27	令和2年度 2月分	10.26	令和3年度 8月分
5.28	〃 3月分	11.26	〃 9月分
6.28	令和2・3年度 4月分	12.24	〃 10月分
7.28	〃 5月分	1.26	〃 11月分
8.30	令和3年度 6月分	2.24	〃 12月分
9.27	〃 7月分	3.29	〃 1月分

3 定期監査

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
経済スポーツ部 〔 商 工 観 光 課 農 林 水 産 課 〕 農業委員会事務局	4.2～6.28 (説明の聴取 6.8)	令和2年4月1日から令和2年12月31日までに執行された財務に関する事務等
青梅市立学校 〔 第 七 小 学 校 新 町 小 学 校 藤 橋 小 学 校 第 六 中 学 校 新 町 中 学 校 〕	8.6～10.26 (説明の聴取 10.11)	令和2年4月1日から令和3年3月31日(出納整理期間を含む。)までに執行された財務に関する事務等
拠点整備部 〔 拠 点 整 備 課 〕 農 政 担 当 会 計 課 議 会 事 務 局 選挙管理委員会事務局	12.1～2.24 (説明の聴取 2.9)	4月1日から9月30日までに執行された財務に関する事務等

(歳出 2 総 務 費)

#### 4 指定管理者監査

監 査 の 対 象			実 施 期 間	監 査 の 範 囲
公 の 施 設	指 定 管 理 者	所 管 部 課		
青梅市民斎場 青梅市火葬場	富士建物管理・富士建設工業共同体 (構成団体：富士建物管理(株)、富士建設工業(株))	市民部 市民課	9.30～12.24 (説明の聴取 12.6)	令和2年度に執行された公の施設の管理、会計処理等に関する事務

#### 5 決算審査、財政健全化審査および経営健全化審査

実 施 期 間	審 査 対 象
6.4～8.24 (説明の聴取 7.13、8.2)	令和2年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市下水道事業、青梅市モーターボート競走事業および青梅市病院事業)
6.24～8.24 (説明の聴取 7.13、8.2、8.3)	令和2年度一般会計・各特別会計決算、基金運用、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率および将来負担比率

#### 6 各種会議

全国都市監査委員会、関東都市監査委員会および東京都市監査委員会の総会、研修会をはじめ各種会議へ、書面またはオンラインにより参加した。